

**大泉町 みらい創造羅針盤**

**～大泉町総合計画 2019～**

**令和3年度（2021年度）**

**実施計画管理シート**

**報告書**

# ■ 目 次 ■

○実施計画管理シート報告書について		1
○実施計画総括表		
・ 基本目標	2	
・ 施 策	3～	5
○実施計画管理シートの見方		6
○基本目標Ⅰ 産業振興		
1 工業の振興	8	
2 商業の振興	10	
3 農業の振興	12	
4 地域経済の活性化	16	
5 勤労者福祉の推進	18	
6 観光の振興	20	
○基本目標Ⅱ 基盤整備		
1 市街地の整備	22	
2 道路網の整備・維持管理	24	
3 公園・緑地の整備・維持管理	26	
4 河川・水路の整備	28	
○基本目標Ⅲ 行財政と協働		
1 効率的・効果的な行財政運営	30	
2 協働のまちづくりの推進	32	
3 多文化共生の推進	34	
4 人権尊重・男女共同参画の推進	36	
5 情報共有化の推進	38	
6 新たな魅力の創造	40	
○基本目標Ⅳ 保健福祉		
1 地域福祉の充実	42	
2 子育て支援の充実	44	
3 障害者福祉の充実	46	
4 高齢者福祉の充実	50	
5 医療体制と保険制度の充実	54	
6 健康の保持増進	58	
○基本目標Ⅴ 生活環境		
1 上下水道の整備	64	
2 地域環境の保全	66	
3 循環型社会の推進	68	
4 防災対策の充実	70	
5 地域安全の充実	72	
6 住宅環境の整備	74	
7 消費者行政の充実	76	
○基本目標Ⅵ 生涯学習		
1 就学前教育と保育の充実	78	
2 教育環境の充実	82	
3 生涯学習の推進	86	
4 青少年育成の推進	90	
5 スポーツ・芸能文化の振興	92	
6 文化財の保存と活用	94	

# 大泉町みらい創造羅針盤 ～大泉町総合計画 2019～

## 実施計画管理シート報告書について

### ■実施計画管理シート報告書とは

総合計画は本町のまちづくりの指針となる最上位計画であり、まちづくりの基本理念や将来都市像を明らかにした「基本構想」と、基本構想の実現に向けた35の施策で構成される「実施計画」の2層で構成されています。

実施計画については3カ年の計画となることから、施策を構成する細事業の年度ごとの活動を管理するために「実施計画管理シート報告書」として作成します。

### ■実施計画の特徴

第五次総合計画においては、個別の事務事業までを計画の中に位置づけていましたが、大泉町みらい創造羅針盤～大泉町総合計画 2019～では、取り組みを大枠で捉え、施策としての成果を重視し、その時々で効果的な事務事業を選択していけるよう、柔軟性と弾力性を持った計画としています。

### ■大泉町みらい創造羅針盤～大泉町総合計画 2019～と部方針書・課方針書

部方針書・課方針書とは、基本構想の単年度の指針として策定された施政方針とともに、部ごと、課ごとの具体的な取り組み方針を定めたものです。(図1)

部方針書・課方針書は、実施計画の単年度の指針となることから、実施計画管理シートと併せて年度ごとに管理し、実施計画の最終年度に行う施策評価の基礎資料とします。(図2)

図1

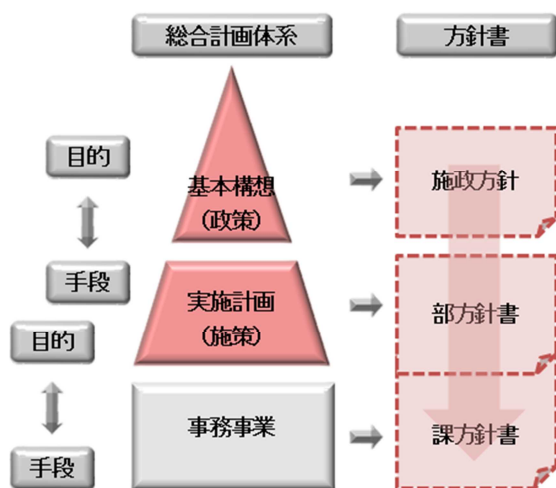
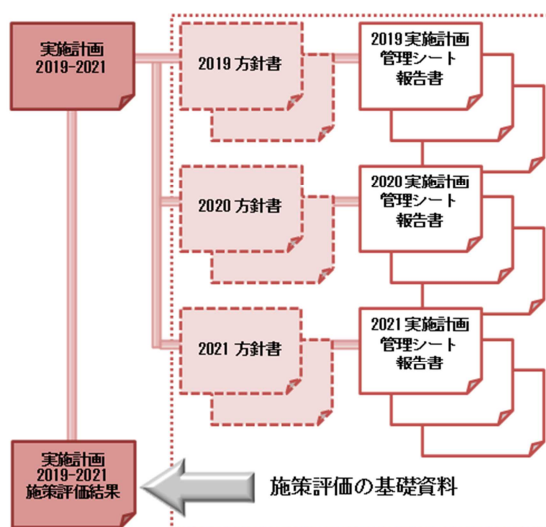


図2



# 実施計画総括表

## ▶ 基本目標

(単位:千円)

基本目標	区分	事業費	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
I 産業振興	当初予算	353,107	363	13,100	137,720	201,924
	決算	363,432	42,706	11,300	124,795	184,631
	執行率	102.92%				
II 基盤整備	当初予算	530,114	90,126	87,600	21,820	330,568
	決算	503,247	86,207	89,000	22,337	305,703
	執行率	94.93%				
III 行財政と協働	当初予算	266,284	9,031	0	753	256,500
	決算	231,489	9,219	0	680	221,590
	執行率	86.93%				
IV 保健福祉	当初予算	1,588,483	795,252	0	45,970	747,261
	決算	1,479,742	767,184	0	39,756	672,802
	執行率	93.15%				
V 生活環境	当初予算	1,614,703	88,617	188,800	123,084	1,214,202
	決算	1,548,112	88,990	172,100	137,872	1,149,150
	執行率	95.88%				
VI 生涯学習	当初予算	2,913,429	737,783	39,200	185,807	1,950,639
	決算	2,663,702	828,567	232,200	177,287	1,425,648
	執行率	91.43%				
合計	当初予算	7,266,120	1,721,172	328,700	515,154	4,701,094
	決算	6,789,724	1,822,873	504,600	502,727	3,959,524
	執行率	93.44%				

## 施策

(単位:千円)

基本目標Ⅰ 産業振興	区分	事業費	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 工業の振興	当初予算	140,472	0	0	136,380	4,092
	決算	126,146	0	0	124,715	1,431
	執行率	89.80%				
2 商業の振興	当初予算	18,879	0	0	0	18,879
	決算	57,222	42,117	0	0	15,105
	執行率	303.10%				
3 農業の振興	当初予算	12,570	363	0	80	12,127
	決算	12,225	589	0	80	11,556
	執行率	97.26%				
4 地域経済の活性化	当初予算	45,353	0	0	1,260	44,093
	決算	44,132	0	0	0	44,132
	執行率	97.31%				
5 勤労者福祉の推進	当初予算	125,782	0	13,100	0	112,682
	決算	114,476	0	11,300	0	103,176
	執行率	91.01%				
6 観光の振興	当初予算	10,051	0	0	0	10,051
	決算	9,231	0	0	0	9,231
	執行率	91.84%				
小 計	当初予算	353,107	363	13,100	137,720	201,924
	決算	363,432	42,706	11,300	124,795	184,631
	執行率	102.92%				

基本目標Ⅱ 基盤整備	区分	事業費	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 市街地の整備	当初予算	61,860	18,426	0	4,270	39,164
	決算	60,544	18,265	0	4,780	37,499
	執行率	97.87%				
2 道路網の整備・維持管理	当初予算	224,300	71,700	45,400	17,281	89,919
	決算	182,366	54,115	40,900	17,096	70,255
	執行率	81.30%				
3 公園・緑地の整備・維持管理	当初予算	200,967	0	8,000	269	192,698
	決算	198,832	1,327	6,000	461	191,044
	執行率	98.94%				
4 河川・水路の整備	当初予算	42,987	0	34,200	0	8,787
	決算	61,505	12,500	42,100	0	6,905
	執行率	143.08%				
小 計	当初予算	530,114	90,126	87,600	21,820	330,568
	決算	503,247	86,207	89,000	22,337	305,703
	執行率	94.93%				

基本目標Ⅲ 行財政と協働	区分	事業費	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 効率的・効果的な行財政運営	当初予算	82,184	0	0	36	82,148
	決算	74,380	0	0	35	74,345
	執行率	90.50%				
2 協働のまちづくりの推進	当初予算	3,960	0	0	0	3,960
	決算	2,046	0	0	0	2,046
	執行率	51.67%				
3 多文化共生の推進	当初予算	18,477	7,227	0	183	11,067
	決算	17,191	7,040	0	167	9,984
	執行率	93.04%				
4 人権尊重・男女共同参画の推進	当初予算	14,650	290	0	534	13,826
	決算	9,829	365	0	478	8,986
	執行率	67.09%				
5 情報共有化の推進	当初予算	113,028	1,064	0	0	111,964
	決算	108,444	1,064	0	0	107,380
	執行率	95.94%				
6 新たな魅力の創造	当初予算	33,985	450	0	0	33,535
	決算	19,599	750	0	0	18,849
	執行率	57.67%				
小 計	当初予算	266,284	9,031	0	753	256,500
	決算	231,489	9,219	0	680	221,590
	執行率	86.93%				

基本目標Ⅳ 保健福祉	区分	事業費	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 地域福祉の充実	当初予算	48,308	0	0	74	48,234
	決算	44,992	0	0	72	44,920
	執行率	93.14%				
2 子育て支援の充実	当初予算	694,462	580,948	0	0	113,514
	決算	686,215	575,943	0	0	110,272
	執行率	98.81%				
3 障害者福祉の充実	当初予算	81,210	19,838	0	756	60,616
	決算	79,015	19,796	0	756	58,463
	執行率	97.30%				
4 高齢者福祉の充実	当初予算	59,099	3,300	0	57	55,742
	決算	49,878	2,846	0	2,261	44,771
	執行率	84.40%				
5 医療体制と保険制度の充実	当初予算	443,824	176,702	0	40,120	227,002
	決算	387,199	154,973	0	32,060	200,166
	執行率	87.24%				
6 健康の保持増進	当初予算	261,580	14,464	0	4,963	242,153
	決算	232,443	13,626	0	4,607	214,210
	執行率	88.86%				
小 計	当初予算	1,588,483	795,252	0	45,970	747,261
	決算	1,479,742	767,184	0	39,756	672,802
	執行率	93.15%				

基本目標Ⅴ 生活環境	区分	事業費	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 上下水道の整備	当初予算	286,206	69,900	161,200	0	55,106
	決算	262,178	73,425	145,300	13,900	29,553
	執行率	91.60%				
2 地域環境の保全	当初予算	320,846	7,081	0	107,957	205,808
	決算	300,960	6,004	0	107,475	187,481
	執行率	93.80%				
3 循環型社会の推進	当初予算	197,962	126	0	1,337	196,499
	決算	187,520	126	0	2,772	184,622
	執行率	94.73%				
4 防災対策の充実	当初予算	706,728	0	17,100	2,029	687,599
	決算	701,937	0	16,900	2,029	683,008
	執行率	99.32%				
5 地域安全の充実	当初予算	28,626	37	0	74	28,515
	決算	23,767	0	0	50	23,717
	執行率	83.03%				
6 住宅環境の整備	当初予算	66,843	11,444	10,500	9,673	35,226
	決算	64,541	9,405	9,900	9,708	35,528
	執行率	96.56%				
7 消費者行政の充実	当初予算	7,492	29	0	2,014	5,449
	決算	7,209	30	0	1,938	5,241
	執行率	96.22%				
小 計	当初予算	1,614,703	88,617	188,800	123,084	1,214,202
	決算	1,548,112	88,990	172,100	137,872	1,149,150
	執行率	95.88%				

基本目標Ⅵ 生涯学習	区分	事業費	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 就学前教育と保育の充実	当初予算	1,461,585	713,219	0	65,197	683,169
	決算	1,393,717	717,256	0	69,439	607,022
	執行率	95.36%				
2 教育環境の充実	当初予算	1,124,112	20,850	0	119,199	984,063
	決算	976,180	110,589	200,800	106,984	557,807
	執行率	86.84%				
3 生涯学習の推進	当初予算	150,230	0	32,700	1,198	116,332
	決算	137,871	0	31,400	782	105,689
	執行率	91.77%				
4 青少年育成の推進	当初予算	8,559	3,714	0	182	4,663
	決算	2,942	722	0	55	2,165
	執行率	34.37%				
5 スポーツ・芸術文化の振興	当初予算	163,823	0	6,500	31	157,292
	決算	148,573	0	0	27	148,546
	執行率	90.69%				
6 文化財の保存と活用	当初予算	5,120	0	0	0	5,120
	決算	4,419	0	0	0	4,419
	執行率	86.31%				
小 計	当初予算	2,913,429	737,783	39,200	185,807	1,950,639
	決算	2,663,702	828,567	232,200	177,287	1,425,648
	執行率	91.43%				

# 【実施計画管理シートの見方】

令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	産業振興	施策コード	I1
施策名	工業の振興		
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

## ①【現状と課題】

第五次大泉町総合計画後期計画期間中(2015年度～2018年度)に実施した施策に関する事業やその効果、また、施策を推進していく中で、生じた課題などを記載しています。

①

現状と課題

企業が安定した経営基盤を維持し、さらに生産能力を高めていけるよう、制度融資をはじめとした支援を行っています。近年は民間金融機関による融資も増えてきたこともあり、制度融資の利用件数は減少傾向にあります。これは、資金需要が一巡したとも捉えられますが、一方で、設備導入に向けた支援件数は増加傾向にあります。今後も、工業の更なる活性化を目指していくためには、引き続き企業の生産能力の向上を促進するとともに、経済情勢の変化などによって資金調達が困難となるような場合に対する支援を行うなど、柔軟に対応していく必要があります。併せて、町の工業の基盤を支えている中小企業の経営力や競争力などについても強化していくことで、工業全体の振興を図っていく必要があります。

②

施策の基本方針

企業が行う生産能力拡大、合理化・省力化などに向けた設備導入の奨励や、企業の資金需要が高まった際に対応していくための制度融資など、各種融資・補助制度を継続するとともに、利用促進に向けた周知に努めていきます。また、関係機関などとの連携により、創業や経営安定化に向けた支援のほか、中小企業の経営力や競争力の強化、新規事業分野への展開などに対する支援をしていきます。

## ②【施策の基本方針】

①の「現状と課題」に対して、本計画で取り組む施策の方針を記載しています。

③

財源

	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】	
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率
一般	227,144	85%	194,161	85%	140,472	72%
特定	46,011		35,246		4,092	
特定	181,133		158,915		136,380	
決算額(千円)		増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率
一般	219,123	89%	195,938	89%	126,146	64%
特定	48,691		49,599		1,431	
特定	170,432		146,349		124,715	

④

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
工業の振興について満足している人の割合	%	12.3	14.5	14.4	14.2	16.3

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 設備導入奨励金の申請企業数	社	14	17	21	18	22
② 制度融資の利用促進回数	回	2	3	3	4	2
③ ぐんま新技術・新製品開発推進補助制度の申請件数	件	1	2	0	2	0

## ③【財源】

施策を構成する細事業の、当初予算額及び決算額の合計を記載しています。

## ④【KGI(重要目標達成指標)】

施策の最終的な成果を定量的に表した指標です。KGIについては、毎年実施するアンケート調査の結果とします。

基準値は、2017年度(平成29年度)に実施したアンケート調査結果とします。

### 【KPI(重要業績評価指標)】

上記 KGI の達成に向けた取り組みなどが適切に実行されているかを計測する指標です。

各施策において、取り組みが数値化できる指標を設定します。



⑤

⑥

⑦

⑧

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性
				予算額(千円)	予算額(千円)	予算額(千円)	
				決算額(千円)			R3(2021)事業評価
主な実績				実績値			
1	○	10610203100	経済振興課	400	400	400	B
		中小企業新技術・新製品開発支援事業			800	0	
2	○	10610205030	経済振興課	40,000	30,000	—	A
		設備導入支援事業(R3年度からP17の3へ統合)			45,011	45,034	
3	○	10610303010	経済振興課	180,961	158,743	136,207	A
		貸付事業			167,942	145,616	
4		10610303060	経済振興課	512	512	512	C
		中小企業者振興資金貸付事業			0	0	
5		10610303070	経済振興課	2,151	2,284	—	C
		小口資金保証料補助事業			1,743	908	
6		10610303075	経済振興課	2,426	1,454	—	C
		中小企業経営安定資金保証料補助事業			1,195	604	
7		10610303080	経済振興課	690	764	—	C
		中小企業設備近代化資金保証料補助事業			142	100	
8		10610303083	経済振興課	1	1	—	C
		経営サポート資金保証料補助事業			0	0	
9		10610303065	経済振興課	—	—	3,350	C
		保証料補助事業(R3年度から5～8の細事業を統合)			—	—	
10		10610303096	経済振興課	1	1	—	C
		小口資金損失補填金事業			1,680	1,915	
11		10610303097	経済振興課	1	1	—	C
		中小企業設備近代化資金損失補填金事業			0	0	
12		10610303099	経済振興課	1	1	—	C
		中小企業経営安定資金損失補填金事業			610	1,761	
13		10610303100	経済振興課	—	—	3,350	C
		損失補填金事業(R3年度から10～12の細事業を統合)			—	—	

### ⑤【主要事業】

施策を構成する細事業のうち、施策の目標達成に向けて貢献度の高い細事業を主要事業として選定しています。

### ⑥【細事業名】

各施策において実施する事務事業を、予算細事業ベースで記載しています。

### 【主な実績】

また、それぞれの細事業において、取り組みが数値化できるものについては、実績報告書より指標として設定しています。

### ⑧【事業評価】

主要事業について、前年度の取り組みに対する所管課の評価結果を記載しています。

評価区分については

- A・・・計画通りに事業を進めることが適当
- B・・・事業の進め方の改善検討
- C・・・事業規模・内容・主体の見直し検討
- D・・・事業の統合・休廃止・縮小の検討

### ⑦【予算額・決算額】

施策を構成する細事業の、予算額及び決算額を記載しています。

※なお、計画期間中、予算上の統合があった主要事業につきましては、予算額・決算額を統合先に記載していますが、事業評価は統合前の事業について継続して行っているため、当該事業欄に記載しています。

令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	工業の振興	施策コード	I 1
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>企業が安定した経営基盤を維持し、さらに生産能力を高めていけるよう、制度融資をはじめとした支援を行っていますが、近年は民間金融機関による融資も増えてきたこともあり、制度融資の利用件数は減少傾向にあります。これは、資金需要が一巡したとも捉えられますが、一方で、設備導入に向けた支援件数は増加傾向にあります。</p> <p>今後も、工業の更なる活性化を目指していくためには、引き続き企業の生産能力の向上を促進するとともに、経済情勢の変化などによって資金調達が困難となるような場合に対する支援を行うなど、柔軟に対応していく必要があります。</p> <p>併せて、町の工業の基盤を支えている中小企業の経営力や競争力などについても強化していくことで、工業全体の振興を図っていく必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>企業が行う生産能力拡大、合理化・省力化などに向けた設備導入の奨励や、企業の資金需要が高まった際に対応していくための制度融資など、各種融資・補助制度を継続するとともに、利用促進に向けた周知に努めていきます。</p> <p>また、関係機関などとの連携により、創業や経営安定化に向けた支援のほか、中小企業の経営力や競争力の強化、新規事業分野への展開などに対する支援をしていきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	227,144	/	194,161	85%	140,472	72%		
一般	46,011		一般		35,246		一般	4,092
特定	181,133		特定		158,915		特定	136,380
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	219,123	/	195,938	89%	126,146	64%		
一般	48,691		一般		49,599		一般	1,431
特定	170,432		特定		146,339		特定	124,715

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
工業の振興について満足している人の割合	%	12.3	14.5	14.4	14.2	16.3

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 設備導入奨励金の申請企業数	社	14	17	21	18	22
② 制度融資の利用促進回数	回	2	3	3	4	2
③ ぐんま新技術・新製品開発推進補助制度の申請件数	件	1	2	0	2	0

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1	○	10610203100	経済振興課	400	400	400	B
		中小企業新技術・新製品開発支援事業		800	0	0	
		ぐんまDX技術革新補助金制度の申請件数(R3年度よりぐんま新技術・新製品開発推進補助制度の申請件数から名称変更)		2	0	0	
2	○	10610205030	経済振興課	40,000	30,000	—	A
		設備導入支援事業(R3年度からP17の3へ統合)		45,011	45,034	—	
		設備導入奨励金の申請企業数		17	21	—	
3	○	10610303010	経済振興課	180,961	158,743	136,207	A
		貸付事業		167,942	145,616	123,159	
		中小企業関係制度融資件数		31	5	19	
4		10610303060	経済振興課	512	512	512	
		小企業者振興資金貸付事業		0	0	0	
		—		—	—	—	
5		10610303070	経済振興課	2,151	2,284	—	
		小口資金保証料補助事業		1,743	908	—	
		—		—	—	—	
6		10610303075	経済振興課	2,426	1,454	—	
		中小企業経営安定資金保証料補助事業		1,195	604	—	
		—		—	—	—	
7		10610303080	経済振興課	690	764	—	
		中小企業設備近代化資金保証料補助事業		142	100	—	
		—		—	—	—	
8		10610303083	経済振興課	1	1	—	
		経営サポート資金保証料補助事業		0	0	—	
		—		—	—	—	
9		10610303065	経済振興課	—	—	3,350	
		保証料補助事業(R3年度から5～8の細事業を統合)		—	—	1,747	
		—		—	—	—	
10		10610303096	経済振興課	1	1	—	
		小口資金損失補填金事業		1,680	1,915	—	
		—		—	—	—	
11		10610303097	経済振興課	1	1	—	
		中小企業設備近代化資金損失補填金事業		0	0	—	
		—		—	—	—	
12		10610303099	経済振興課	1	1	—	
		中小企業経営安定資金損失補填金事業		610	1,761	—	
		—		—	—	—	
13		10610303100	経済振興課	—	—	3	
		損失補填金事業(R3年度から10～12の細事業を統合)		—	—	1,240	
		—		—	—	—	

令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	商業の振興	施策コード	I 2
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	町ににぎわいを創出し、商業全体の活性化を目指していくために、店舗のリニューアルをはじめ、商店街の魅力を高めていく取り組みに対して支援を行っていますが、東毛広域幹線道路の開通に伴う交通事情の変化などもあり、商店街への集客力の向上には至っていません。今後も、既存店舗の老朽化や後継者不足などにより、空き店舗が増加していく可能性がある中、安定した商業活動が行われる町を目指すためには、魅力ある商店街を形成するとともに、市街地中心部の商業の活性化を図っていく必要があります。					
施策の基本方針	魅力ある商店街の形成を促進していくとともに、市街地中心部の活性化を図っていくため、空き店舗や既存店舗の有効活用のほか、商店街の環境整備に向けた活動に対して支援をしていきます。また、商業団体などの育成に取り組みながら、関係団体との連携により、中小企業者や商店事業主に対する経営改善に向けた支援をしていきます。					
財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】	
	予算額(千円)		増減率		増減率	
	25,941		19,405		18,879	
	一般	25,941	一般	19,405	一般	18,879
	特定	0	特定	0	特定	0
	決算額(千円)		増減率		増減率	
	17,103		54,068		57,222	
	一般	17,103	一般	13,821	一般	15,105
特定	0	特定	40,247	特定	42,117	

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
商業の振興について満足している人の割合	%	12.3	12.7	19.5	14.2	24.4

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 店舗リニューアル補助制度の申請件数	件	2	1	2	8	3
② 創業や経営に関する相談件数	件	7	8	11	10	16
③ 補助制度を利用して新設・改修した街路灯数	基	2	44	10	3	28

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1	○	10610203010	経済振興課	1,382	1,161	—	A
		商業環境施設整備事業		767	657	—	
		補助制度を利用した街路灯改修工事基数		44	10	—	
2	○	10610203015	経済振興課	4,000	3,000	—	B
		商業活性化支援事業		168	357	—	
		店舗リニューアル補助制度の申請件数		1	2	—	
3	○	10610203020	経済振興課	427	429	—	A
		経営改善支援事業(R2年度をもって廃止)		281	182	—	
		創業・経営よろず相談会の開催回数		1	1	—	
4		10610203025	経済振興課	14,682	14,791	14,718	
		商工会活動費補助事業		13,442	52,872	55,258	
		—		—	—	—	
5		10610203040	経済振興課	418	—	—	
		産業貢献企業表彰事業(R1年度をもって廃止)		0	—	—	
		産業貢献企業表彰の表彰企業数		0	—	—	
6		10610203050	経済振興課	400	—	—	
		中小企業ISO認証取得支援事業(R1年度をもって廃止)		0	—	—	
		中小企業ISO認証取得支援の支援企業数		0	—	—	
7		10610203120	経済振興課	4,600	0	—	
		町内企業活性化支援事業		2,445	0	—	
		住宅リフォーム補助事業の交付件数		30	0	—	
8		10610203125	経済振興課	32	24	—	
		西小泉駅周辺の中心市街地活性化事業		0	0	—	
		—		—	—	—	
9		10610203010	経済振興課	—	—	4,161	
		商工振興事業(R3年度から1,2,7,8の細事業を統合)		—	—	1,964	
		—		—	—	—	

令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	農業の振興	施策コード	I 3
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>農業の振興を図っていくため、安定した農業経営の実現に向けて、農業用排水路の整備や農用地の利用集積を推進するとともに、農業協同組合や農業指導センターと連携しながら、農業経営相談や新規就農相談を行うことで、認定農業者や新規就農者の育成・確保に努めてきました。しかし、農業従事者の減少、高齢化が進んでいる中、次代の農業の担い手の確保は依然として厳しく、農用地の利用集積においては土地所有者との調整が必要であるなど、解消すべき課題が多く残されています。</p> <p>また、国の農業施策により、米の生産目標数量が廃止となったことから、米穀の需給環境が不透明な状況です。今後の新規就農者の確保につなげていくためにも、より効率的な農業生産のための基盤整備や野菜などの高収益作物の生産を推進していくことで、安定的な農業経営を確立する必要があります。</p>					
施策の基本方針	<p>新規就農者などの確保に向けて、農地中間管理事業を推進することで、農用地の出し手と借り手のマッチングを行うとともに、農用地の利用集積の受け皿として、農業団体の育成や支援をしていきます。</p> <p>また、安定的な農業経営を確立していくために、農業用排水路などの補修・整備や、生産効率を高めるためのほ場の大区画化を促進していきます。</p> <p>さらに、野菜などの高収益作物の生産との複合経営への後押しを行うとともに、水田の畑地化についても調査していきます。</p>					
財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】	
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率
	29,648	/	12,982	44%	12,570	97%
	一般 22,846		一般 12,404		一般 12,127	
	特定 6,802		特定 578		特定 443	
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率
	26,346	/	31,678	120%	12,225	39%
	一般 20,250		一般 24,156		一般 11,556	
特定 6,096	特定 7,522		特定 669			

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
農業の振興について満足している人の割合	%	8.2	13.0	12.2	8.6	15.1

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 担い手への農地利用集積率(累計)	%	28.2	33.6	34.4	50.0	37.0
② 認定新規就農者数(累計)	人	0	0	1	3	1
③ 耕作放棄地の再生利用面積	m <sup>2</sup>	284	991	0	4,000	2,973



○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10510304010	農業振興課	1,740	1,410	370	
		農業生産向上化対策事業		1,410	1,170	211	
		—		—	—	—	
2		10510304030	農業振興課	800	800	300	
		森林病虫害防除対策事業		0	737	253	
		処理本数		0	3	2	
3		10510304050	農業振興課	38	20	12	
		農業近代化資金利子補給事業		25	20	12	
		—		—	—	—	
4		10510304090	農業振興課	5	5	5	
		有害鳥獣対策事業		12	5	5	
		設置面積		0	0	0	
5	○	10510304110	農業振興課	1,550	1,800	1,440	A
		加工用米助成金交付事業		1,550	1,755	1,438	
		出荷俵数		3,538	3,509	3,677	
6		10510304120	農業振興課	106	51	1	
		野菜価格安定事業		94	36	0	
		—		—	—	—	
7		10510304130	農業振興課	100	40	30	
		農用地利用集積促進事業		27	98	163	
		—		—	—	—	
8		10510308010	農業振興課	523	437	543	
		経営所得安定対策等指導推進事業		500	474	527	
		生産目標数量		770	761	736	
9	○	10510309010	農業振興課	201	201	181	A
		農地中間管理事業		326	218	291	
		交付対象面積		150	78	140	
10		10510310010	農業振興課	4,530	123	20	
		農園管理事業		4,108	90	18	
		—		—	—	—	
11	○	10510404010	農業振興課	13,520	2,020	2,018	A
		用排水路等整備事業		12,316	21,336	2,006	
		工事箇所数		8	8	14	
12		10510404020	農業振興課	1,192	1,250	1,350	
		用排水路等管理事業		736	1,186	1,303	
		—		—	—	—	
13		10510404030	農業振興課	679	548	1,890	
		土地改良事業		703	597	1,922	
		—		—	—	—	
14		10510404040	農業振興課	4,616	4,229	4,365	
		遊水池維持管理事業		4,503	3,956	4,040	
		—		—	—	—	







令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	地域経済の活性化	施策コード	I 4
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>大手製造業の企業城下町として発展してきたことにより、現在も製造業を中心とした多くの企業が操業しています。県内で常に上位に位置する製造品出荷額等は、2011年度以降は年々増加の傾向にあり、町内企業の活動とそこで働く人たちは、「ものづくりのまち」としての経済活性化の大きな原動力となっています。</p> <p>町が継続して発展をしていくためには、既存の企業の事業拡張や新たな企業の進出により、町内全体の企業の活動がさらに活発化していくことが期待されていることから、企業誘致を推進するとともに、立地や事業拡張、企業間のビジネスマッチングを支援していく必要があります。さらには、新たな工業地の確保、拡充などについても調査研究していく必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>ビジネスマッチングに向けた支援として、企業同士の情報交換の機会を提供していくとともに、限られた土地を最大限に有効活用していくため、町内企業の事業拡張に対して支援を行っていきます。</p> <p>さらに、新たな企業の進出に向けて積極的な企業誘致を推進することで、雇用機会の拡大に取り組んでいくとともに、新たな工業地の確保、拡充などについて、調査研究していきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	22,222	/	16,672	75%	45,353	272%		
一般	21,542		一般		15,832		一般	44,093
特定	680		特定		840		特定	1,260
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	24,773	/	20,950	85%	44,132	211%		
一般	24,021		一般		20,950		一般	44,132
特定	752		特定		0		特定	0

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
地域経済の活性化について満足している人の割合	%	14.0	14.2	31.9	15.1	36.3

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 情報交換を行うための訪問企業数	社	49	68	42	50	57
② 各種支援制度の周知回数	回	5	6	5	8	8
③ 企業情報交換会の開催回数(累計)	回	11	17	17	23	17



○施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	勤労者福祉の推進	施策コード	I 5
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>すべての働く人々が意欲にあふれ、能力を存分に発揮していけるよう、事業者に対しては、非正規雇用から正規雇用への転換や女性の雇用環境の改善に向けた取り組みのほか、安定的な雇用を維持するための一時的な雇用調整に対する支援などを行っています。</p> <p>また、就業者をはじめ、失業者や就業希望者に対しては、関係機関と連携しながら学習機会の提供や職業能力の開発支援に取り組んでいます。</p> <p>町内企業で働く人たちは、町を支える大切な財産であり、人口流出を防ぐとともに、移住定住を促進するためにも、就業機会の拡大に努め、誰もが安心して働くことができる環境を整備していくとともに、勤労者の福利厚生向上を図っていく必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>ハローワークをはじめとした関係機関と連携し、勤労者の職業能力の開発に関する取り組みへの支援を行います。</p> <p>企業などに対しては、雇用形態の多様化に対応した適正な労働条件についての啓発などに努めるとともに、安定した雇用の確保に向けた取り組みに対する支援をしていきます。</p> <p>また、勤労者の福祉に資するため「勤労複合福祉施設 いずみの杜」を運営していきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	104,041	/	109,584	105%	125,782	115%		
一般	104,041		一般		109,584		一般	112,682
特定	0		特定		0		特定	13,100
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	100,166	/	107,240	107%	114,476	107%		
一般	100,166		一般		107,240		一般	103,176
特定	0		特定		0		特定	11,300

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
勤労者福祉の推進について満足している人の割合	%	11.6	13.1	14.9	12.6	16.6

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 雇用奨励制度の申請人数	人	—	52	29	43	28
② 女性キャリアアップ奨励制度の申請人数	人	5	6	1	10	1
③ 勤労世代のいずみの杜沐浴棟の利用者数	人	4,326	3,726	1,471	4,500	1,345



令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	観光の振興	施策コード	I 6
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>毎年開催している「大泉まつり」のほか、観光協会をはじめとした関係する団体や機関と連携しながら観光振興に取り組む中で、町の特色である南米系の外国人が多いことを生かして、特にブラジル文化との触れ合いをテーマとしたイベントなどを開催してきたことで、町の知名度は高まってきました。</p> <p>現在は、南米系以外の様々な国の人も暮らしており、町内には各国の特色を生かした飲食店や雑貨店なども立ち並び、さらに国際色の豊かな町となっています。このような、大泉町ならではの地域資源を生かすことで、町の観光面での魅力を高め、多くの人を呼び込むことは、これまでにないにぎわいを創出するだけでなく、経済的な効果も期待できることから、今後も積極的に情報発信を行うとともに、各種観光イベントを展開していく必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>町の魅力について、各種情報発信ツールを活用しながら広くPRをしていくとともに、関係団体や学校などと連携をしながら、国際色豊かな町という特色を有効活用した観光イベントなどを開催していきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	10,239	/	10,622	104%	10,051	95%		
一般	10,239		一般		10,622		一般	10,051
特定	0		特定		0		特定	0
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	9,734	/	9,397	97%	9,231	98%		
一般	9,734		一般		9,397		一般	9,231
特定	0		特定		0		特定	0

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
観光の振興について満足している人の割合	%	33.1	33.2	15.7	34.5	19.0

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 関係団体との情報共有のための会議回数	回	17	49	87	20	58
② マスメディアやSNSなどを活用した観光情報の発信回数	回	246	250	495	280	274
③ 県や県内自治体と連携した観光イベントへの参画回数	回	3	4	0	4	0



○施策の位置づけ

基本目標	基盤整備		
施策名	市街地の整備	施策コード	II 1
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>市街地の整備については、坂田古氷土地区画整理事業が完了したことで、良好な都市環境を整備することができたほか、未整理地区については古海第二地区地区計画の策定をはじめ、狭小な道路の拡幅などにより、生活環境の向上を図っています。</p> <p>また、西小泉駅舎のリニューアルに合わせて、駅前公衆便所の改築を行い、町の入口でもある駅をはじめ、その周辺も含めた利便性の向上を図ったほか、町道の街路樹の管理などを行うことによる市街地の景観の維持・向上に努めています。</p> <p>今後は、自然景観との調和を図りながら、持続可能なコンパクトなまちづくりに配慮した市街地整備が求められており、特に未整理地区については、利便性、快適性、安全性など良好な住環境などに寄与するため、適正な土地利用が求められています。</p> <p>また、重要な都市機能の一つでもある公共交通として、千代田町と共同で運行している広域公共バス「あおぞら」については、隣接市のバスとの乗り継ぎの無償化や利用状況を踏まえたダイヤ改正のほか、利用促進に向けた啓発活動を行ってまいりましたが、今後も更なる利用者の増加に向けて、効率的な事業運営に努めていきます。</p>
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>既存市街地の良好な都市環境を維持・向上させるため、適切な土地利用や都市施設等の配置などを検討し、持続可能なコンパクトなまちづくりを進めていくとともに、未整理地区の整備については、土地区画整理事業や住民との協働による地区計画などの手法も視野に入れながら、住環境の改善に努めていきます。</p> <p>また、土地の境界を明確にする地籍調査事業に取り組み、未整理地区などの住環境整備、宅地利用の促進、既存市街地の土地有効利用などを推進していきます。</p> <p>広域公共バス「あおぞら」については、利用者の安全確保を最優先していく中で、事業費の一部を運賃などの事業収入によって賄うことから、運行経費の削減を図るとともに、更なる利用促進を図っていきます。</p>
---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	52,415	/	57,214	109%	61,860	108%		
一般	35,609		一般		36,317		一般	39,164
特定	16,806		特定		20,897		特定	22,696
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	49,275	/	56,884	115%	60,544	106%		
一般	32,974		一般		36,376		一般	37,499
特定	16,301		特定		20,508		特定	23,045

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
市街地の整備について満足している人の割合	%	34.3	49.4	43.9	35.3	41.5

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 地籍調査完了面積(累計)	km <sup>2</sup>	—	—	0.22	1.21	1.21
② 広域公共バス「あおぞら」の利用者数	人	27,516	31,037	22,221	29,800	23,560
③						





○施策の位置づけ

基本目標	基盤整備		
施策名	道路網の整備・維持管理	施策コード	Ⅱ 2
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>良好な道路網を維持していくために、生活圏道路の補修や拡幅などを行うほか、老朽化が進む橋りょうについては、計画的な改修による長寿命化に取り組むとともに、歩行者の安全に配慮した段差の解消など、歩道のバリアフリー化も計画どおりに進めています。</p> <p>また、県が整備した東毛広域幹線道路については、大泉邑楽バイパス区間の工事が完了したことから、さらに利便性を高めていくために、町ではこれに接続する都市計画道路の整備に向けて準備を進めています。</p> <p>引き続き、歩行者をはじめ、すべての人が安全に通行できる道路環境を確保していくために、生活圏道路や都市計画道路の整備・維持管理に努めつつ、橋りょうの長寿命化を図っていく必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>生活圏道路や都市計画道路については、地域の実情を勘案しながら整備や維持管理に努めていきます。</p> <p>老朽化が進む橋りょうについては、「大泉町橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、計画的、効率的な修繕を行い、長寿命化を図ります。</p> <p>また、歩道のバリアフリー化を推進していくとともに、交通安全にも配慮した道路環境整備に努めていきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	385,169	/	245,241	64%	224,300	91%		
一般	105,267		一般		113,663		一般	89,919
特定	279,902		特定		131,578		特定	134,381
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	333,131	/	243,669	73%	182,366	75%		
一般	53,229		一般		121,903		一般	70,255
特定	279,902		特定		121,766		特定	112,111

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
道路網の整備・維持管理について満足している人の割合	%	37.9	33.0	29.0	39.0	35.1

○OKPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 交通安全施設整備箇所数	か所	25	25	25	26	26
② 橋りょう維持補修箇所数(累計)	橋	5	9	10	11	11
③ 道路愛護運動への参加者数	人	20,028	19,010	—	20,900	—

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1	○	10720103010	土木管理課	2,595	2,687	2,646	A
		道路愛護事業		2,594	64	0	
		参加人数		19,010	—	—	
2		10720104010	土木管理課	4,837	3,786	3,829	
		施設保守管理事業		4,198	3,355	3,521	
		—		—	—	—	
3	○	10720203010	土木管理課	86,739	81,031	57,978	A
		道路維持事業		83,138	78,905	57,748	
		工事箇所数		6	5	6	
4	○	10720403010	土木管理課	98,951	54,057	51,992	A
		橋りょう維持事業		88,522	47,737	48,581	
		橋りょう数(累計)		9	10	11	
5		10720503020	土木管理課	4,200	4,200	1,507	
		歩道バリアフリー化事業		4,070	4,004	1,287	
		擦りつけ箇所数		13	6	3	
6	○	10720603010	土木管理課	12,000	12,000	11,000	A
		交通安全施設整備事業		11,971	11,946	10,978	
		箇所数		25	25	26	
7		10720603030	土木管理課	300	300	300	
		保安施設等設置事業		300	300	300	
		—		—	—	—	
8		10740403010	土木管理課	31,651	36,097	95,048	
		小舞木寄木戸線事業		8,560	49,832	59,951	
		—		—	—	—	
9		10740403020	土木管理課	143,896	51,083	—	
		上小泉古海線事業(R2年度をもって廃止)		129,778	47,526	—	
		—		—	—	—	

令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	基盤整備		
施策名	公園・緑地の整備・維持管理	施策コード	Ⅱ3
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>公園や緑地の良好な環境を維持するために、既存遊具の点検や更新のほか、新たに高齢者向けの健康遊具の設置を進めるとともに、樹木の剪定や間引きなどを行っています。</p> <p>また、一部未整備の部分が残っていた「いずみ総合公園」については、計画区域すべての整備が完了し、より多くの人々が利用できる状態となりました。</p> <p>町民にとって憩いの空間となる公園や広場などについては、安全性や快適性に配慮した整備や維持管理が求められることから、引き続き、遊具などの点検を行うほか、老朽化した公園施設については、長寿命化を図りつつ、補修や更新を行うとともに、成長した樹木の剪定や間引きを行う必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>公園施設については、安全で安心な利用ができるよう、遊具などの点検を行うとともに「大泉町公園施設長寿命化計画」に基づき、計画的な補修や更新を行っていきます。</p> <p>また、公園内の成長した樹木については、剪定や間引きなどを行い、安全性に配慮した管理に努めていきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	211,975	/	296,144	140%	200,967	68%		
一般	201,946		一般		211,485		一般	192,698
特定	10,029		特定		84,659		特定	8,269
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	203,481	/	276,911	136%	198,832	72%		
一般	193,452		一般		201,182		一般	191,044
特定	10,029		特定		75,729		特定	7,788

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
公園・緑地の整備・維持管理について満足している人の割合	%	35.0	38.5	37.3	36.1	42.0

○OKPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 都市公園遊具の補修箇所数(累計)	か所	52	98	119	136	129
② 高齢者向け健康遊具の設置数(累計)	基	30	30	30	36	30
③ 樹木の間引き・剪定を実施した都市公園数(累計)	公園	10	23	29	24	40



令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	基盤整備		
施策名	河川・水路の整備	施策コード	Ⅱ 4
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>河川や水路については、大雨時などの冠水対策として、冠水箇所の雨水排水調査や側溝の新設及び改修を行うことで、浸水被害の抑制に取り組んでいます。</p> <p>また、県が管理する主要河川である休泊川の改修工事については、町の要望も踏まえつつ、計画どおりに進んでいます。</p> <p>市街地開発の進展に加え、近年多発している集中豪雨などの影響により、道路の寸断や宅地の浸水などの被害が増大していることから、町民が安全に安心して生活できるよう、冠水箇所などの調査を行い、更に改善を進める必要があります。</p> <p>また、主要河川の改修については、管理者と調整を行いながら、早期完了に向けて取り組んでいく必要があります。</p>
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>集中豪雨などにより浸水被害を及ぼす恐れがある箇所については、改修を施すことで被害の抑制に努めていくほか、排水路の適切な維持管理を行っていきます。</p> <p>また、主要河川の改修については、管理者である国・県に対し、町の要望を的確に伝えていきます。</p> <p>さらに、町民が参加する利根川河川敷の清掃活動を通じ、河川愛護と美化意識の高揚に努めていきます。</p>
---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	60,589	/	35,149	58%	42,987	122%		
一般	20,789		一般		12,049		一般	8,787
特定	39,800		特定		23,100		特定	34,200
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	52,240	/	55,970	107%	61,505	110%		
一般	12,440		一般		9,670		一般	6,905
特定	39,800		特定		46,300		特定	54,600

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
河川・水路の整備について満足している人の割合	%	33.8	32.1	26.4	34.8	31.0

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 国・県に対する要望活動件数	件	3	3	3	3	3
② 利根川河川敷清掃への参加者数	人	957	—	—	1,046	—
③ 側溝清掃箇所数	か所	8	18	22	10	15



○施策の位置づけ

基本目標	行財政と協働		
施策名	効率的・効果的な行財政運営	施策コード	Ⅲ1
所管部署	総務部・企画部・財務部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>第5次大泉町行政改革大綱に基づき、町独自の行政マネジメントシステムの運用による事務事業の継続的改善や、民間力の活用による施設運営の効率化などを積極的に進めてきました。それらの取り組みを受けて、質の高いサービスをより低いコストで提供していくための方針・方策を示す第6次大泉町行政改革大綱を策定し、「サービス」、「職員」、「財産」の三つを改革の柱として掲げながら、全庁的に推進しています。</p> <p>また、職員については、適正な定員を維持するとともに、大泉町人材育成方針に基づく研修や人事評価制度の運用などを通じて、組織全体の資質向上に取り組んでいます。</p> <p>より質の高い行政サービスを提供していくためには、職員の意識改革と資質向上を図るとともに、事務事業の継続的な改善を行うほか、サービス提供におけるこれまでの役割分担にとらわれず、新たな分野における民間力の積極的な活用などにより、効率的な行政経営を行っていく必要があります。</p> <p>今後も将来に渡って、安定した財政基盤を維持・確立していくために、多額の財源が必要となる公共施設の長寿命化・再配置については、効率的な点検・補修による維持管理費の節減や、計画的な更新などによる財政負担の平準化を図るとともに、町有財産の有効活用や、町税・使用料などの確実な徴収、新たな財源の確保などを行っていく必要があります。</p>
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>第6次大泉町行政改革大綱に基づき、改革の柱の各分野における取り組みを着実に推進し、最少の経費で最大の効果を目指していく中で、職員については適正な人数を維持しつつ、大泉町人材育成方針に基づき意識改革や資質向上を図っていくことで、より質の高い行政サービスの提供に努めていきます。</p> <p>また、公共施設については、有事の際に求められる機能も考慮したうえで、関連する計画などに基づく維持・管理を推進するとともに、未利用状態の財産については、今後の活用方針に応じて貸付や売却などの運用を行うなど、管理に要する事務や経費の効率化を図っていきます。</p> <p>さらに、町税の自主納付を促すとともに、適正な受益者負担を推進していくことに加えて、新たな財源の確保についても検討していきます。</p> <p>なお、近隣などで同様の課題を抱える関係自治体とは、効率的な解決に向けた連携や情報共有も検討していきます。</p>
---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】	
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率
	83,606	/	84,574	101%	82,184	97%
一般 83,557	一般 84,526		一般 82,148			
特定 49	特定 48		特定 36			
決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	
76,871	/	73,819	96%	74,380	101%	
一般 76,797		一般 72,351		一般 74,345		
特定 74		特定 1,468		特定 35		

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
効率的・効果的な行財政運営について満足している人の割合	%	18.1	15.9	19.3	18.6	22.2

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 意識改革や資質の向上が図れたと思う職員の割合	%	73.6	88.2	77.0	78.0	98.3
② 民間委託や指定管理者制度等を新たに導入した業務件数(累計)	件	1	6	8	3	8
③ ふるさと納税の周知回数	回	—	2	4	3	8



○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10210103010	総務課	3,803	3,105	3,198	
		人事事務経費		3,682	2,719	3,235	
		—		—	—	—	
2	○	10210103020	総務課	3,744	3,504	2,598	A
		職員研修事業		3,460	1,314	769	
		—		—	—	—	
3		10210103030	総務課	6,216	4,868	4,593	
		福利厚生事業		4,286	2,383	2,978	
		—		—	—	—	
4		10211106010	総務課	35,532	35,802	36,188	
		自治振興事業(R2年度より区行政運営事業から名称変更)		34,804	35,261	35,303	
		—		—	—	—	
5		10210705010	企画戦略課	278	72	36	
		企画推進事業		219	0	0	
		—		—	—	—	
6		10210705020	企画戦略課	145	145	97	
		広域行政事業		130	133	86	
		—		—	—	—	
7	○	10210708010	企画戦略課	78	79	42	A
		行政マネジメントシステム事業		62	42	40	
		内部監査の実施		全課	全課	全課	
8		10210708020	企画戦略課	352	367	367	
		行政評価事業		284	265	284	
		—		—	—	—	
9	○	10210708030	企画戦略課	16	30	21	A
		行政改革推進事業		2	0	0	
		職員提案件数		44	43	43	
10		10210708040	企画戦略課	21	21	11	
		公共施設マネジメント事業		20	0	0	
		—		—	—	—	
11		10210605010	契約管財課	2,530	738	511	
		公有財産管理事業		2,687	107	382	
		—		—	—	—	
12	○	10220207010	収納課	30,891	35,843	34,522	A
		徴収費		27,235	31,595	31,303	
		町税の収納率		95.0	94.6	94.8	

令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	行財政と協働		
施策名	協働のまちづくりの推進	施策コード	Ⅲ2
所管部署	企画部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>住民と行政による協働のまちづくりを推進するため、住民活動団体に向けて「元気な地域支援事業補助金」や「協働のまちづくり事業提案制度」の周知や利用促進に取り組んでいます。</p> <p>また、知識や技能などを生かして地域で活躍したいと考えている人などの情報を広く共有するため、「協働のまちづくり人材バンク」を創設するとともに、登録者が活躍できる機会となるよう、人材を活用したい人や団体とのマッチングを行っています。</p> <p>このような働きかけにより、住民のまちづくりに参加する機会が拡大していますが、協働のまちづくりを更に推進していくためには、引き続き、これらの制度などの周知に努め、住民の参画意欲を高めていくとともに、多くの住民が、より積極的に「まちづくり」に参画できる機会の充実にに向けた取り組みが必要です。</p>
施策の基本方針	<p>「協働のまちづくり推進指針」に基づき、広く住民を対象とした意識啓発を行うとともに、協働のまちづくり制度を活用し、住民活動団体の活動支援や育成に努めていきます。</p> <p>また、「協働のまちづくり人材バンク」により、様々な分野において、専門的な知識、経験、技能などを持つ人材を発掘・活用するとともに、その情報を広く周知し、住民主体のまちづくりを推進していきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	2,910	/	2,960	102%	3,960	134%		
一般	2,910		一般		2,960		一般	3,960
特定	0		特定		0		特定	0
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	4,801	/	1,495	31%	2,046	137%		
一般	2,297		一般		1,495		一般	2,046
特定	2,504		特定		0		特定	0

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
まちづくりへの参画の機会について満足している人の割合	%	30.4	22.0	16.9	35.0	23.9

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 協働のまちづくり人材バンクの登録件数	件	67	83	82	87	85
② 協働のまちづくりセミナー、講演会への参加者数	人	152	206	38	160	77
③ 協働のまちづくりセミナー、講演会への参加者アンケートの理解度	%	80.0	87.0	81.0	90.0	100.0



令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	行財政と協働		
施策名	多文化共生の推進	施策コード	Ⅲ3
所管部署	企画部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>本町では、南米系を中心とした多くの国籍の外国人が生活していることから、多文化共生を推進していくために、多文化共生コミュニティセンターのホームページを通じて、多言語で日本の制度や災害に関することなど様々な情報を伝えるほか、ポルトガル語版広報紙の発行や日本で生活していくうえで必要なルールやマナーなどを、母国の言葉で周知してもらうための「文化の通訳」となる外国人住民の養成に努めています。</p> <p>現在、町の人口に占める外国人の割合が18%を超えており、さらに多国籍化していく傾向にある中で、今後は、各種情報を幅広く周知することに加え、国籍を問わず、行政とのパイプ役となるキーパーソンの発掘・育成をしていく必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>本町で生活する上でのルールやマナー、各種制度などを正しく伝え、正しく理解し行動できるよう情報提供するとともに、行政とのパイプ役となるキーパーソンの発掘・育成に努めていきます。</p> <p>また、日本人も外国人も、国籍にかかわらず、地域の一員として支え合う多文化共生のまちづくりについての理解促進と意識醸成を目指し、地域社会に参画できる機会の充実や啓発に取り組んでいきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	12,423	/	16,023	129%	18,477	115%		
一般	11,294		一般		8,794		一般	11,067
特定	1,129		特定		7,229		特定	7,410
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	12,513	/	14,946	119%	17,191	115%		
一般	5,824		一般		7,937		一般	9,984
特定	6,689		特定		7,009		特定	7,207

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
多文化共生の推進について満足している人の割合	%	20.3	24.4	18.8	21.6	22.4

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 多文化共生懇談会の開催回数	回	10	16	11	10	9
② 文化の通訳登録者数(累計)	人	473	534	584	593	623
③ 多文化共生コミュニティセンターホームページのアクセス数	件	21,308	22,781	33,794	22,000	39,841



令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	行財政と協働		
施策名	人権尊重・男女共同参画の推進	施策コード	Ⅲ4
所管部署	企画部・住民経済部・教育部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>人権尊重社会の実現に向け、「大泉町人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、町ぐるみ人権教育推進大会や人権教育指導者養成講座などの開催のほか、図書館での人権図書コーナーの設置などにより、人権に関する意識啓発に取り組むとともに、広報紙や町ホームページを通じて各種人権に関する相談窓口などの情報提供を行っています。特に、男女共同参画の推進については、「第三次大泉町男女共同参画推進計画」を策定し、意識の啓発や理念の共有に努めています。</p> <p>また、女性の人権を守る取り組みとしては、邑楽町・千代田町と連携しながら女性弁護士による女性のための法律相談を実施しているほか、DV(ドメスティック・バイオレンス:配偶者や恋人、親子など親しい関係の人から加えられる暴力)被害者に対する支援として、大泉町配偶者暴力相談支援センターを拠点とした相談体制を強化するとともに、被害者の緊急一時保護や防犯機器の貸与などを行っています。</p> <p>さらに、2017年度には、「あらゆる差別の撤廃をめざす人権擁護条例」を制定し、すべての人の人権が尊重され、誰もが生きがいをもって生活できる人権が擁護されたまちづくりを推進しています。</p> <p>誰一人として傷つけない、傷つけない、そして誰もが生きがいをもって生活できる社会を実現するためには、すべての個人が互いに人権を尊重し、性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮していける環境を整えていく必要があります。</p>
-------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>「あらゆる差別の撤廃をめざす人権擁護条例」の理念や「大泉町人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、人権問題に対する正しい理解の普及と、差別の解消を目指す取り組みを推進していきます。</p> <p>男女共同参画については、「第三次大泉町男女共同参画推進計画」に基づく取り組みを推進し、効果の検証を行うとともに、住民意識や社会情勢などの変化も踏まえつつ、柔軟に対応していきます。</p> <p>また、DVについては、潜在的な被害者を顕在化させるため、配偶者暴力相談支援センターをはじめとした相談窓口の周知活動を継続的に行うことに加え、相談員の資質向上を図っていきます。</p> <p>なお、DV被害者は虐待や貧困など、複数の要素が複雑に関連している環境に置かれていることが多く見受けられることから、被害状況に応じて適切な支援をしていけるよう、関係機関との連携を強化していきます。</p>
---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	13,946	/	14,704	105%	14,650	100%		
一般	12,985		一般		13,862		一般	13,826
特定	961		特定		842		特定	824
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	12,008	/	9,955	83%	9,829	99%		
一般	11,268		一般		9,057		一般	8,986
特定	740		特定		898		特定	843

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
人権尊重・男女共同参画の推進について満足している人の割合	%	19.1	22.8	16.0	19.7	20.2

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 町ぐるみ人権教育推進大会への参加者数	人	717	604	—	720	—
② 男女共同参画セミナー、講演会への参加者アンケートの理解度	%	58.9	88.7	100.0	80.0	100.0
③ 配偶者暴力相談支援センター女性相談員の研修回数	回	12	20	9	12	14

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10210907010	多文化協働課	2,650	2,650	2,650	
		人権啓発活動推進費補助事業		2,650	1,580	1,866	
		—		—	—	—	
2		10210907030	多文化協働課	328	213	178	
		人権政策推進事業		69	254	15	
		—		—	—	—	
3	○	10210909010	多文化協働課	361	301	301	A
		男女共同参画推進事業		82	19	60	
		男女共同参画セミナー、講演会への参加者数		256	18	42	
4		10210909020	多文化協働課	200	513	—	
		第四次男女共同参画推進計画策定事業(R2年度をもって廃止)		192	341	—	
		—		—	—	—	
5		10210907060	多文化協働課	—	0	340	
		犯罪被害者等支援事業		—	0	135	
		—		—	—	—	
6		10210907070	多文化協働課	—	0	569	
		SNS等被害者支援事業		—	307	106	
		—		—	—	—	
7		10211603010	住民課	2,260	2,260	2,260	
		法律相談事業		2,160	2,160	2,160	
		相談件数		183	159	145	
8		10211603030	住民課	4,565	5,194	5,142	
		配偶者暴力相談支援センター事業		3,605	4,198	4,060	
		相談件数		124	57	99	
9		10211603040	住民課	934	935	935	
		女性のための法律相談事業		904	846	858	
		相談件数		36	32	39	
10		10950405010	生涯学習課	177	174	175	
		人権教育研修事業		153	20	9	
		—		—	—	—	
11		10950405020	生涯学習課	1,315	1,314	1,305	
		人権啓発地区別事業		1,172	230	220	
		—		—	—	—	
12	○	10950405030	生涯学習課	1,156	1,150	795	C
		町ぐるみ人権教育事業		1,021	0	340	
		町ぐるみ人権教育推進大会の参加者数		604	—	—	



令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	行財政と協働		
施策名	情報共有化の推進	施策コード	Ⅲ5
所管部署	総務部・企画部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>町の施策や計画などの行政情報を広く住民に提供するとともに、多種多様な意見や声を町政に反映させていくことは、住民参加のまちづくりを進めるうえで欠かせないものとなっています。</p> <p>本町の現状や課題に関する情報を住民と行政で共有するために、広報紙やホームページ、SNSなども活用しながら発信しています。</p> <p>その中で、近年の情報媒体の多様化に対応するため、スマートフォンアプリケーションを活用した広報紙の閲覧を可能としたことに加え、広報紙やホームページともにリニューアルを行うことで、より多くの人に向けた情報提供に努めてきました。</p> <p>また、住民などから町への意見や提案については、ホームページや役場庁舎に設置している意見箱を介して収集するほか、個別の案件についてはパブリックコメントも実施しており、町に寄せられる意見は徐々に増えていますが、今後も、住民と行政が課題に対して共通の認識を持ち、解決に向けて情報共有を推進していくために、情報発信の新たな手段や広聴機能の拡充につながる有効な手法を検討していく必要があります。</p>
-------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>行政からの情報提供については、迅速かつ正確で、より幅広い町の情報を発信できる手法を検討していくとともに、住民が積極的に行政へ意見や提案ができる環境づくりに努めていきます。</p> <p>さらに、広聴機能の拡充のため、ICT(情報通信技術)を活用した広聴手段について、その有効性などの調査研究を行うとともに、導入に向けた検討を行っていきます。</p>
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	118,643	/	117,275	99%	113,028	96%		
一般	115,886		一般		114,008		一般	111,964
特定	2,757		特定		3,267		特定	1,064
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	116,711	/	112,530	96%	108,444	96%		
一般	113,954		一般		108,883		一般	107,380
特定	2,757		特定		3,647		特定	1,064

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
情報共有化の推進について満足している人の割合	%	42.3	43.2	36.8	43.6	32.7

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 広報クイズへの年間応募件数	件	1,031	1,165	1,335	1,056	1,138
② ツイッターのフォロワー数	人	1,146	1,733	2,156	1,522	2,394
③ 広報紙アプリマチイロの登録者数	人	429	673	793	771	893





○施策の位置づけ

基本目標	行財政と協働		
施策名	新たな魅力の創造	施策コード	Ⅲ6
所管部署	企画部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>人口の減少に歯止めをかけ、活力ある地域社会を維持していくために、町の人口の推移を分析して将来の目標人口を掲げるとともに、それを実現するための具体的な取り組みを示すものとして「大泉町人口ビジョン」と「大泉町総合戦略」を策定し、それぞれの施策の中で、町民にとって本町に住んでいくうえでの魅力となる取り組みを進めています。</p> <p>今後も自立した町として発展し続けていくためには、それを支える人口の減少を抑制することはもちろん、さらに他地域から本町への移住を促進することが重要です。</p> <p>雇用の創出・拡大を推進していくとともに、町の特色を生かしながら独自の取り組みをさらに充実させていくことで、町民の暮らしやすさの向上を図っていただけでなく、町外の人に向けても「住みたくなる町」と感じてもらえるよう、新たな町の魅力として広くPRしていく必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>移住定住の推進や雇用の創出・拡大に向けて、限りある資源を一つでも増やしていけるよう、これまでに気づかなかった新たな価値を見出していくとともに、町の魅力としてPRしていくための効果的な手法について検討していきます。</p> <p>また、「大泉町総合戦略」については、位置付けた事業を確実に推進するとともに、その取り組みについて検証を行っていきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	7,137	/	13,380	187%	33,985	254%		
一般	6,387		一般		12,630		一般	33,535
特定	750		特定		750		特定	450
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	8,582	/	26,142	305%	19,599	75%		
一般	8,265		一般		26,142		一般	18,849
特定	317		特定		0		特定	750

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
大泉町全体に対する満足度	%	60.4	65.3	51.0	62.2	48.0

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 本町が独自性を持って行政サービスを実施していると思う人の割合	%	—	45.0	34.6	62.2	34.9
② 本町を魅力的なまちとして伝えたいと思う人の割合	%	—	43.9	52.2	35.4	51.6
③ 今後も本町に住み続けたいと思う人の割合	%	—	54.2	53.0	74.8	51.4



○施策の位置づけ

基本目標	保健福祉		
施策名	地域福祉の充実	施策コード	IV1
所管部署	健康福祉部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>核家族化、高齢化、家族の在り方の変容、それに伴う近所付き合いの希薄化により、地域での孤立・孤独が問題となっています。町では、生活困窮者対策としての生活相談のほか、町の独自施策である生活困窮者の就労対策としての出張ハローワークや無料職業紹介事業、子どもの生活支援としての子ども食堂事業への支援などを実施してきました。</p> <p>これから、超高齢社会を迎えるにあたり、要支援・要介護者の増加などに伴い、更なる福祉サービス需要増加への対応が課題となってきています。</p> <p>今後、想定される新たな課題に対応していくため、町及び社会福祉協議会では、2018年に「第二次大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画」を策定し、町民・福祉関係団体・社会福祉協議会・行政などが、地域ぐるみの福祉を推進する方針を定めました。今後は、行政や社会福祉団体の支援だけでなく、町民が相互に助け合うことが必要となっています。</p> <p>また、高齢者をはじめとする交通弱者が更に増加することが予想されていることから、移動手段を整備していく必要があります。</p>
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>保健福祉総合センターを地域福祉の拠点として、関係機関・団体と連携し総合的な福祉サービスを充実させることで、地域のつながりを強め、町民の孤立・孤独の防止を図っていきます。</p> <p>また、地域福祉に関心を持ち、地域づくりに参画できるような福祉の担い手を育成していきます。</p> <p>さらに、福祉サービスを必要とする人が必要なサービスを受けられるよう制度の充実を図り、災害時などに適切な対応ができるよう備えを充実させていくことに加え、日常の移動手段の確保についても、他の交通機関と連携を図り、交通弱者のニーズに合った手法を検討していきます。</p>
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	50,846	/	53,322	105%	48,308	91%		
一般	50,765		一般		53,238		一般	48,234
特定	81		特定		84		特定	74
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	47,911	/	49,335	103%	44,992	91%		
一般	47,844		一般		49,243		一般	44,920
特定	67		特定		92		特定	72

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
地域福祉について満足している人の割合	%	42.8	37.1	26.8	44.1	30.2

○OKPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 子ども食堂の開設箇所数	か所	2	4	4	4	3
② ボランティアセンターへの登録者数	人	1,045	1,732	905	1,170	840
③ 第二次大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画の啓発回数(累計)	回	—	4	5	15	6

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10310104010	福祉課	34,866	37,237	32,521	
		社会福祉協議会運営費補助事業		34,070	36,952	32,327	
		—		—	—	—	
2		10310105020	福祉課	194	140	109	
		民生委員児童委員経費		223	52	0	
		—		—	—	—	
3		10310105030	福祉課	3,758	4,092	3,939	
		民生委員児童委員補助事業		3,758	3,415	3,366	
		—		—	—	—	
4	○	10310106010	福祉課	2,376	2,568	2,669	A
		福祉タクシー使用料補助事業		2,025	1,835	1,962	
		交付者数		161	156	154	
5		10310106020	福祉課	360	—	—	
		歩行補助用電動車購入費補助事業(R1年度をもって廃止)		664	—	—	
		交付者数		8	—	—	
6		10310108010	福祉課	7,646	7,394	7,971	
		難病患者扶助事業		6,387	6,861	6,778	
		支給者数		192	204	211	
7		10310128010	福祉課	96	91	77	
		生活困窮者等生活就労支援事業		29	42	55	
		就労者数		2	4	3	
8	○	10310131010	福祉課	1,150	1,400	1,000	A
		子ども食堂事業		755	78	504	
		交付団体数		4	2	3	
9		10330103010	福祉課	400	400	22	
		被災者等援護事業		0	100	0	
		件数		0	1	0	

令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	保健福祉		
施策名	子育て支援の充実	施策コード	IV2
所管部署	教育部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>就業形態の多様化やひとり親家庭の増加に伴い、子育てに対する地域ぐるみによる支援の需要が高まっている中、安心して、子どもを産み育てることのできる環境を創出するため、ファミリー・サポート・センター事業の運営や地域子育て支援拠点事業、不妊症・不育症治療助成事業、産後ケア事業、乳児家庭全戸訪問事業などに取り組み、地域での相談・支援体制の整備を推進してきました。</p> <p>一方で、近年では、地域社会とのつながりの希薄化や家庭内ストレスなどにより、全国的に虐待やその相談が増加し、本町においても事案が発生しています。</p> <p>このような社会背景に対応するためには、引き続き、子育て支援サービスや制度を充実させていくとともに、虐待については、未然防止・早期発見に向けた啓発や、リスクの高い家庭を中心に、育児不安の解消に必要な支援などに努めていくことが重要です。</p>
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>多様化する子育てニーズに対応するため、母子保健分野と連携し、妊娠期から切れ目ない支援を提供するとともに、更なる保育の充実に向けた取り組みを行い、保護者が安心して子育てができるよう地域全体で子どもたちの育ちと子育てを支援していきます。</p> <p>「大泉町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、保護者にとって子育てしやすい環境となるよう子育て支援事業に取り組むほか、各種制度の周知・啓発を行っていきます。</p> <p>また、現計画が2019年度に終了するため、2020年度からは新たな計画に基づいた子育て支援事業に取り組んでいきます。</p> <p>児童虐待については、広報やホームページ、各種イベントなど様々な機会を捉え、虐待防止のための啓発を行っていきます。また、虐待のおそれのある児童については、見守りを行い、虐待の防止に努めていきます。</p>
---------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】	
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率
	714,644	/	709,426	99%	694,462	98%
一般 119,466	一般 115,476		一般 113,514			
特定 595,178	特定 593,950		特定 580,948			
決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	
711,954	/	695,778	98%	686,215	99%	
一般 115,878		一般 112,985		一般 110,272		
特定 596,076		特定 582,793		特定 575,943		

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
子育て支援について満足している人の割合	%	34.1	42.2	32.8	35.1	38.0

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 子育て育児用品購入費の助成件数(申請件数)	件	254	298	354	290	196
② 児童虐待防止に関する啓発回数	回	7	9	10	11	11
③ 緊急一時保育事業の利用者数(累計)	人	432	448	345	560	485

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10320104010	こども課	72	72	72	
		交通・産業事故遺児手当支給事業		72	72	18	
		受給権者数		2	2	2	
2		10320105010	こども課	495	495	495	
		母子家庭及び父子家庭等助成事業		190	325	320	
		支給対象者児童数		11	24	22	
3	○	10320115010	こども課	109	169	93	A
		児童虐待防止対策事業		100	150	81	
		児童虐待防止に関する啓発回数		9	10	11	
4		10320116010	こども課	703,224	701,845	686,961	
		児童手当支給事業		704,135	689,192	680,024	
		支給児童数(延べ人数)		63,575	62,284	61,397	
5		10320119010	こども課	3,679	0	0	
		子ども・子育て支援事業計画策定事業		2,172	0	0	
		-		-	-	-	
6		10320130010	こども課	340	532	528	
		子ども・子育て支援事業		331	430	153	
		-		-	-	-	
7	○	10320135010	こども課	3,031	3,029	3,029	A
		子育て育児用品購入費等助成事業		2,642	3,216	1,787	
		助成金交付件数		262	320	196	
8		10940103050	こども課	3,694	3,284	3,284	
		心身障害児就園対策費補助事業		2,312	2,393	3,832	
		補助件数		3	4	5	



○施策の位置づけ

基本目標	保健福祉		
施策名	障害者福祉の充実	施策コード	IV3
所管部署	健康福祉部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>障害のある人が安心して地域で生活していけるよう、「第五次大泉町障害者基本計画」を策定し、様々な障害福祉サービスを必要とする人に適切に提供できる体制を整えました。</p> <p>また、障害のある子どもが放課後等デイサービスなどを利用し、保護者の負担軽減を図る制度や障害のある人が就労して得る工賃などを向上させることで自立を支援するために、町内の障害者就労施設への発注促進に繋げていくための制度を創設するとともに、社会福祉法人による施設整備に対して支援を行い、社会資源の充実に努めるなど、多角的に取り組んでいます。</p> <p>障害のある人もない人も、年齢や性別にかかわらずすべての人が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりには、町民一人ひとりが互いを尊重し支え合う「共生」のまちづくりが不可欠です。</p> <p>今後も、障害の程度や生活状況に合わせた福祉サービスを提供し、生涯を通じて一貫性のある支援を図るためには、引き続き、相談支援体制の充実と施設などの社会資源の整備が必要です。</p> <p>また、障害のある人やその家族の高齢化による問題が深刻化しており、それを支えるための環境整備が求められています。</p>
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>「共生」の実現にむけて、障害のある人が自立し、社会で活躍できる環境を整えていきます。</p> <p>障害のある人のニーズや特性などに応じた支援は、既存の制度・事業などを適切に組み合わせながら提供できるよう、事業者や関係機関、行政各分野が連携を図るとともに、相談支援体制の充実に努め、障害のある人へ提供していきます。</p> <p>また、地域で必要な支援が提供できるよう社会資源の整備に努めていきます。</p>
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	82,227	/	81,451	99%	81,210	100%		
一般	61,944		一般		60,300		一般	60,616
特定	20,283		特定		21,151		特定	20,594
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	78,986	/	78,538	99%	79,015	101%		
一般	58,563		一般		54,954		一般	58,463
特定	20,423		特定		23,584		特定	20,552

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
障害者福祉について満足している人の割合	%	25.6	24.8	19.3	26.4	24.9

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 障害に関する正しい理解を深めるための啓発回数	回	10	17	17	17	17
② 障害者福祉サービスの利用者数	人	168	170	194	182	198
③ 障害児通所支援の利用者数	人	51	64	92	61	107



○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10310203030	福祉課	6,572	6,669	6,285	
		心身障害児集団活動・訓練事業		6,929	6,629	6,488	
		延べ参加児童数		2,613	2,268	2,161	
2		10310203060	福祉課	1,389	1,434	1,405	
		心身障害児集団活動・訓練事業施設管理費		1,441	1,419	1,331	
		—		—	—	—	
3		10310204040	福祉課	24,588	24,836	25,310	
		在宅重度心身障害者等デイサービス事業		24,588	24,836	25,310	
		通所者数		6	6	5	
4		10310204060	福祉課	31	31	31	
		日中一時支援事業(登録介護者事業)		1	0	9	
		延べ利用人数		0	0	0	
5	○	10310204061	福祉課	5,753	6,633	4,254	A
		日中一時支援事業(サービスステーション事業)		4,792	4,567	3,110	
		延べ利用人数		480	465	326	
6		10310208030	福祉課	1,582	1,450	1,337	
		腎臓機能障害者等通院交通費支給事業		1,187	1,256	1,357	
		申請件数(上半期+下半期)		108	116	118	
7		10310208035	福祉課	36	37	74	
		難聴児補聴器購入支援事業		37	148	74	
		申請件数		1	2	1	
8		10310208040	福祉課	1,881	2,172	2,268	
		直腸機能障害者等自立奨励金支給事業		2,193	2,289	2,205	
		対象者(上半期+下半期)		134	134	127	
9		10310208050	福祉課	16	16	16	
		身体障害者等自助具修理費補助事業		0	0	0	
		申請件数		0	0	0	
10		10310208060	福祉課	310	310	310	
		社会参加支援事業		0	0	0	
		申請件数(免許取得+改造費)		0	0	0	
11		10310209020	福祉課	126	126	59	
		障害者施設補助事業		0	0	0	
		補助金額		0	0	0	
12		10310209070	福祉課	723	685	746	
		障害者(児)歯科診療運営費補助金		723	685	746	
		補助金額		723,000	685,000	746,000	
13		10310211010	福祉課	1,698	283	283	
		地域生活拠点整備事業		0	0	0	
		—		—	—	—	
14	○	10310216070	福祉課	33,181	32,142	34,130	A
		地域生活支援事業		32,858	32,707	34,222	
		利用人数(移動支援)		9	7	11	





令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	保健福祉		
施策名	高齢者福祉の充実	施策コード	IV4
所管部署	健康福祉部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>すべての高齢者が安心して暮らせる町を目指す中で、一人暮らし高齢者の見守りを兼ねた安全対策として、緊急通報装置や熱中症計の貸与を行うほか、災害時などの避難に支援を必要とする人については、居住する地域の自主防災組織と情報共有を行うとともに、避難行動について個別の計画の整備に取り組んでいます。</p> <p>さらに、高齢者が社会参加を通じて生きがいの創出や健康づくりに繋げていけるよう、老人クラブの活動や関係団体に対する支援に加え、日常の通院や買い物などで外出する際の移動手段として、デマンド交通の運行を行っています。</p> <p>2025年には、団塊の世代が75歳以上になることから、地域全体で支え合う介護予防体制の構築や、高齢者が活躍できる地域づくり、自立した生活を支援するためのサービスの充実を図る必要があります。</p> <p>また、高齢者の生活の質を高める観点からも、外出・移動手段の確保はより重要になっていくことが見込まれることから、ニーズを把握しながら、より利用しやすい手法を検討する必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>高齢者がいつまでも元気で生き生きと暮らせるよう、また、要介護状態になったとしても住み慣れた地域で住み続けることができるよう、高齢者も含めた互助・共助の考え方のもとに地域全体で支える体制の構築を推進していきます。</p> <p>また、高齢者の外出・移動手段の確保については、地域福祉の充実に向けた施策の中で、他の交通機関の利用状況などを踏まえながら、事業手法などを検討していきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	65,513	/	63,827	97%	59,099	93%		
一般	55,831		一般		54,168		一般	55,742
特定	9,682		特定		9,659		特定	3,357
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	55,594	/	52,382	94%	49,878	95%		
一般	46,962		一般		48,901		一般	44,771
特定	8,632		特定		3,481		特定	5,107

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
高齢者福祉について満足している人の割合	%	34.3	31.7	25.5	36.2	29.3

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 特殊詐欺等による高齢者の被害件数	件	—	2	7	0	0
② 高齢者デマンド交通の乗車人数	人	2,926	4,130	4,049	4,000	4,225
③ 介護予防自主グループ数	グループ	17	20	22	20	19

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10310303010	高齢介護課	6,720	3,240	2,160	
		老人ホーム入所委託事業		3,562	2,894	2,118	
		入所委託数		3	2	1	
2		10310303020	高齢介護課	1	23	23	
		入所判定委員会運営事業		23	0	23	
		—		—	—	—	
3		10310304005	高齢介護課	641	388	362	
		高齢者居宅生活支援事業		366	67	115	
		利用者数		5	1	2	
4		10310304038	高齢介護課	197	263	210	
		軽度生活援助事業		194	164	216	
		利用件数		8	12	18	
5		10310304040	高齢介護課	5,400	4,800	—	
		在宅ねたき高齢者等介護慰労金支給事業		2,520	3,000	—	
		対象者数		21	25	—	
6		10310304050	高齢介護課	28	28	23	
		福祉機器貸与事業		0	0	0	
		利用者数		4	2	3	
7		10310304080	高齢介護課	5,135	5,311	—	
		紙おむつ支給事業		4,919	4,861	—	
		利用件数		176	161	—	
8		10310304090	高齢介護課	50	50	—	
		理髪サービス事業		23	13	—	
		利用件数		3	2	—	
9		10310304091	高齢介護課	500	500	—	
		住宅改造補修費補助事業		500	763	—	
		利用件数		1	2	—	
10		10310304092	高齢介護課	200	200	—	
		介護用車両購入費補助事業		200	160	—	
		利用件数		2	2	—	
11		10310304045	高齢介護課	—	—	10,074	
		在宅要介護者総合支援事業(R3年度から5,7～10の細事業を統合)		—	—	9,049	
		—		—	—	—	
12		10310304097	高齢介護課	45	45	30	
		認知症高齢者等福祉サービス利用支援助成事業		18	22	25	
		—		—	—	—	
13	○	10310305010	高齢介護課	3,066	3,070	2,968	B
		緊急通報装置貸与事業		2,921	3,196	2,917	
		設置者数		226	233	236	
14	○	10310305015	高齢介護課	514	10	10	A
		特殊詐欺等対策機器貸与事業		513	0	0	
		設置者数		32	39	33	

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名【事務事業名】		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
15		10310305030	高齢介護課	1,172	1,230	1,068	
		ひとり暮らし高齢者に一声かける運動		1,251	1,009	945	
		—		—	—	—	
16		10310306010	高齢介護課	1,758	1,726	1,711	
		老人クラブ活動費補助事業		1,726	1,261	1,439	
		クラブ数		24	24	24	
17		10310306020	高齢介護課	7,902	7,815	7,949	
		シルバー人材センター補助事業		7,887	7,812	7,939	
		会員数		183	181	167	
18		10310307010	高齢介護課	5,093	5,400	5,504	
		敬老訪問事業		4,237	4,636	4,846	
		対象者数		539	624	686	
19		10310307030	高齢介護課	641	743	671	
		金婚式事業(R3年度より合同金婚式事業から名称変更)		577	381	525	
		出席者(組)数(R1年度) 記念品配布者(組)数(R2年度～)		71	139	122	
20		10310307040	高齢介護課	310	217	200	
		高齢者スポーツ大会事業		241	0	4	
		参加者数		558	—	—	
21		10310307050	高齢介護課	4,578	4,662	4,884	
		地区敬老会事業		4,340	2,232	2,338	
		対象者数		4,340	4,464	4,676	
22	○	10310323010	高齢介護課	11,197	11,482	11,440	A
		高齢者等デマンド交通事業		11,154	11,478	11,437	
		乗降者数		4,130	4,049	4,225	
23	○	10310324010	高齢介護課	55	56	56	B
		避難行動要支援者対策事業		33	42	20	
		—		—	—	—	
24		10310603010	高齢介護課	3,000	3,000	—	
		介護職員支援金交付事業(R2年度をもって廃止)		2,400	3,690	—	
		申請件数		240	369	—	
25		10310603020	高齢介護課	180	180	180	
		介護員養成研修受講費補助金交付事業 (R3年度より介護職員初任者研修受講費補助金交付 事業から名称変更)		90	60	180	
		申請件数		3	2	6	
26		10310603050	高齢介護課	175	175	337	
		介護職員等永年勤続表彰事業		48	125	83	
		表彰者数		6	13	6	
27	○	50430102001	高齢介護課	6,955	8,013	8,839	B
		介護予防推進事業		5,851	4,436	5,639	
		介護予防教室の参加人数		1,412	559	613	
28		10310304100	高齢介護課	—	600	100	
		高齢者補聴器購入費補助事業		—	20	20	
		利用者数		—	1	1	



令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	保健福祉	
施策名	医療体制と保険制度の充実	施策コード IV5
所管部署	健康福祉部・住民経済部	

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>国民健康保険及び後期高齢者医療制度の加入者に対しては、年代に応じて特定健康診査や特定保健指導などを実施しているほか、人間ドックの受診を促進することで、疾病の早期発見、早期治療による重症化予防に努めています。</p> <p>そのような中、すべての人が安心して暮らしていくためには、必要なときに必要な医療を受けられる体制が求められています。その基盤となる国民皆保険制度において、重要な役割を担っている国民健康保険については、2018年4月から県が市町村とともに運営することとなりました。生活習慣の変化や急速な高齢化の進展により、今後は医療費が大幅に増加することが予想されており、将来にわたって制度を持続していくためには、健診の受診勧奨の促進などにより、健康の保持・増進を図っていくことが重要です。なお、健診などを周知していくにあたっては、加入者がこれまでよりも多国籍化していることから、今後は多言語による周知を行う必要があります。</p> <p>また、介護保険制度については、地域包括支援センターと連携しながら、介護予防に関する講演会や教室などを開催し、町民への啓発と動機づけを行いました。</p> <p>今後は、健全な財政運営に努めながら、高齢者が安心して生活が送れるようにするためにも、地域包括ケアシステムの充実を図っていくとともに、国の制度改正に合わせて事業の見直しを行っていく必要があります。</p>																																										
施策の基本方針	<p>町民一人ひとりが、健康について身近で相談できるよう、かかりつけ医などを持つように啓発するとともに、関係団体と連携をしながら、緊急時などに備えた医療体制を維持していきます。</p> <p>また、被保険者や受給者への適正かつ効果的なサービスが提供できるように、各制度の仕組みや意義について周知に努めていきます。</p> <p>国民健康保険については、被保険者の健康増進のため、予防を重点とした保健事業を強化し、また、安定した保険基盤を維持するため、医療費の適正化を推進していきます。</p> <p>また、介護保険については、国の制度改正に対応しつつ、持続可能な制度としていけるよう、地域包括支援センター、関係機関、各種団体や町民と連携し、高齢者が安心して暮らせる支援体制や環境などを充実させながら、適切に運営していきます。</p>																																										
財源	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">R1(2019)年度【1年次】</th> <th colspan="2">R2(2020)年度【2年次】</th> <th colspan="2">R3(2021)年度【3年次】</th> </tr> <tr> <th>予算額(千円)</th> <th>増減率</th> <th>予算額(千円)</th> <th>増減率</th> <th>予算額(千円)</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>457,528</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">/</td> <td>456,313</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">100%</td> <td>443,824</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">97%</td> </tr> <tr> <td>一般 220,451</td> <td>一般 230,040</td> <td>一般 227,002</td> </tr> <tr> <td>特定 237,077</td> <td>特定 226,273</td> <td>特定 216,822</td> </tr> <tr> <th>決算額(千円)</th> <th>増減率</th> <th>決算額(千円)</th> <th>増減率</th> <th>決算額(千円)</th> <th>増減率</th> </tr> <tr> <td>412,312</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">/</td> <td>373,147</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">91%</td> <td>387,199</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">104%</td> </tr> <tr> <td>一般 226,143</td> <td>一般 157,588</td> <td>一般 200,166</td> </tr> <tr> <td>特定 186,169</td> <td>特定 215,559</td> <td>特定 187,033</td> </tr> </tbody> </table>	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】		予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	457,528	/	456,313	100%	443,824	97%	一般 220,451	一般 230,040	一般 227,002	特定 237,077	特定 226,273	特定 216,822	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	412,312	/	373,147	91%	387,199	104%	一般 226,143	一般 157,588	一般 200,166	特定 186,169	特定 215,559	特定 187,033
R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】																																							
予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率																																						
457,528	/	456,313	100%	443,824	97%																																						
一般 220,451		一般 230,040		一般 227,002																																							
特定 237,077		特定 226,273		特定 216,822																																							
決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率																																						
412,312	/	373,147	91%	387,199	104%																																						
一般 226,143		一般 157,588		一般 200,166																																							
特定 186,169		特定 215,559		特定 187,033																																							

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
医療体制や保険制度について満足している人の割合	%	24.6	46.9	34.6	25.3	38.0

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 国民健康保険被保険者の特定健康診査の受診率	%	36.0	36.6	34.6	50.0	36.8
② 40歳以上の国民健康保険被保険者の人間ドック受診率	%	4.58	4.25	2.95	5.70	3.27
③ 要介護認定者数	人	1,447	1,532	1,564	1,760	1,597



○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		50140102001	高齢介護課	290	268	318	
		運営協議会等費		205	199	199	
		開催回数		2	2	2	
2		50150102001	高齢介護課	33	33	1,023	
		趣旨普及費		29	33	385	
		—		—	—	—	
3	○	50410202001	高齢介護課	4,717	4,679	5,925	B
		任意事業費		3,525	3,712	4,192	
		—		—	—	—	
4	○	50410401001	高齢介護課	3,690	4,259	4,725	B
		認知症総合支援事業費		3,062	2,785	2,636	
		認知症カフェ参加人数		319	34	13	
5		50410501001	高齢介護課	2,952	3,819	2,220	
		生活支援体制整備事業費		2,494	2,172	2,220	
		協議体活動回数		35	7	16	
6		50420102001	高齢介護課	77,824	82,239	85,000	
		予防サービス事業		76,966	74,282	68,402	
		要支援者の訪問通所サービス利用件数		3,384	3,207	2,989	
7		50420202001	高齢介護課	9,529	9,700	10,300	
		介護予防ケアマネジメント事業		9,374	8,989	8,304	
		介護予防ケアマネジメント件数		2,084	2,020	1,786	
8		10410106010	健康づくり課	1,502	1,503	1,003	
		看護職員入学金補助事業		952	752	392	
		交付者数		11	8	5	
9		10410107010	健康づくり課	140	140	140	
		骨髄移植ドナー助成事業		0	140	0	
		申請者数		0	1	0	
10		10310403010	国民健康保険課	5,073	5,117	5,057	
		福祉医療審査委託事業		5,017	3,969	4,333	
		—		—	—	—	
11		10310403030	国民健康保険課	305,368	295,376	278,700	
		福祉医療費扶助事業		272,713	238,158	255,264	
		—		—	—	—	
12		20110103001	国民健康保険課	4,264	7,341	7,583	
		レセプト点検事業		4,189	7,054	7,402	
		処理件数		2,293	2,229	2,844	
13	○	20510103010	国民健康保険課	30,178	30,412	31,144	B
		特定健康診査等事業費		24,249	23,511	25,630	
		受診率		36.6	34.6	36.8	
14		20520103010	国民健康保険課	131	130	131	
		健康栄養教室		84	44	73	
		参加人数(～R2年度) 動画再生回数(R3年度)		51	1	15	





令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	保健福祉		
施策名	健康の保持増進	施策コード	IV6
所管部署	健康福祉部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>心と身体の健康の保持・増進のため、各種けんしん、健康相談や健康教室、食生活改善事業、メンタルヘルス講座、乳児家庭への訪問、認知症の方やその家族が地域などのつながりを感じてもらうためのオレンジカフェの開催など、乳幼児期から高齢期までのライフステージに応じた取り組みを積極的に推進しています。</p> <p>今後も、生涯を通じた健康づくりに取り組む中で、特に生活習慣病対策、がん対策、歯科保健対策に加え、精神保健対策の強化として、社会問題となっている自殺予防に重点を置いて、町民の健康寿命の延伸を図っていく必要があります。</p>					
施策の基本方針	<p>生涯を通じた健康づくりのため、生活習慣病予防について周知・啓発し、町民が日常的に生活習慣の改善に取り組めるよう支援するとともに、子育て支援分野と連携し、子育て期へ向けた切れ目ない支援を提供していきます。</p> <p>また、自殺問題に対しては、健康状態から社会的な要因まで、その原因が多岐に渡ることから、行政と関係機関が連携しながら自殺の予防対策に取り組んでいきます。</p>					
財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】	
	予算額(千円)		予算額(千円)		予算額(千円)	
	233,901		263,423		261,580	
	一般	217,497	一般	242,956	一般	242,153
	特定	16,404	特定	20,467	特定	19,427
	増減率		113%		増減率	
	99%		決算額(千円)		決算額(千円)	
	216,941		203,395		232,443	
一般	202,576	一般	186,822	一般	214,210	
特定	14,365	特定	16,573	特定	18,233	
増減率		94%		増減率		
114%						

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
町で実施する各種保健事業について満足している人の割合	%	62.8	59.9	43.7	64.7	48.3

○OKPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 生後4か月までの乳児の保護者への面接指導件数	件	209	185	138	360	318
② 大腸がん検診の受診者数	人	2,339	2,227	1,200	2,400	2,178
③ 結核検診の受診者数	人	3,758	3,658	2,471	4,000	3,184

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10410203010	健康づくり課	1,957	—	—	
		二種混合予防接種(ジフテリア・破傷風)		1,844	—	—	
		接種者数		308	—	—	
2		10410203015	健康づくり課	18,161	—	—	
		四種混合予防接種(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)		16,923	—	—	
		接種者数		1,340	—	—	
3		10410203030	健康づくり課	239	—	—	
		ポリオワクチン予防接種		0	—	—	
		接種者数		0	—	—	
4		10410203040	健康づくり課	7,779	—	—	
		麻しん・風しん予防接種		10,885	—	—	
		2期接種者数		322	—	—	
5		10410203060	健康づくり課	8,763	—	—	
		日本脳炎予防接種		10,413	—	—	
		1期追加接種者数		323	—	—	
6		10410203070	健康づくり課	22,871	—	—	
		インフルエンザ予防接種		23,490	—	—	
		接種者数		5,307	—	—	
7		10410203080	健康づくり課	3,070	—	—	
		BCG接種事業		2,974	—	—	
		接種者数		337	—	—	
8		10410203090	健康づくり課	50	—	—	
		子宮頸がんワクチン予防接種事業		84	—	—	
		接種者数		5	—	—	
9		10410203100	健康づくり課	13,892	—	—	
		ヒブワクチン予防接種事業		12,503	—	—	
		接種者数		1,295	—	—	
10		10410203110	健康づくり課	20,392	—	—	
		肺炎球菌ワクチン予防接種事業		19,564	—	—	
		接種者数		1,690	—	—	
11		10410203120	健康づくり課	6,005	—	—	
		水痘予防接種事業		6,362	—	—	
		接種者数		610	—	—	
12		10410203130	健康づくり課	8,074	—	—	
		B型肝炎予防接種事業		7,371	—	—	
		接種者数		984	—	—	
13		10410203150	健康づくり課	—	140,975	140,194	
		予防接種事業(R2年度から1~12の細事業を統合)		—	122,536	120,789	
		接種者延べ人数		—	16,047	14,441	
14		10410203140	健康づくり課	109	111	71	
		特別の理由による任意予防接種費用助成事業		0	0	0	
		助成金額		0	0	0	

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			R3 (2021) 事業 評価
		細事業名【事務事業名】		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
15		10410204010	健康づくり課	5,756	4,674	4,697	
		予防接種被害対策事業		5,791	4,642	4,762	
		申請者数		1	0	1	
16		10410205020	健康づくり課	566	530	1,517	
		感染症防疫作業		300	521	1,328	
		—		—	—	—	
17	○	10410206030	健康づくり課	6,656	6,972	7,074	A
		結核予防事業		6,111	5,222	6,197	
		受診者数		3,658	2,471	3,184	
18		10410207093	健康づくり課	21	—	—	
		健康手帳交付事業(R1年度をもって廃止)		20	—	—	
		交付数		190	—	—	
19		10410207094	健康づくり課	310	225	224	
		健康教育事業		280	126	143	
		オトナの女子講座参加者数		54	11	7	
20		10410207095	健康づくり課	127	71	71	
		健康相談事業		126	71	71	
		相談件数		347	257	411	
21		10410207096	健康づくり課	67	34	32	
		訪問指導事業		58	0	0	
		訪問件数		117	75	44	
22		10410207097	健康づくり課	3,433	3,132	3,122	
		健康診査事業		2,497	1,890	6,422	
		骨密度検診受診者数		348	195	262	
23	○	10410207099	健康づくり課	49,531	49,607	50,014	A
		がん検診事業		44,935	23,271	46,927	
		大腸がん検診受診者数		2,227	1,200	2,178	
24		10410207100	健康づくり課	1,542	1,539	1,500	
		わかば健康診査事業		1,182	601	1,357	
		受診者数		156	81	171	
25		10410207101	健康づくり課	439	390	240	
		歯と口の健康づくり事業		208	300	165	
		歯周病検診受診者数		142	174	136	
26		10410303010	健康づくり課	1,243	—	—	
		母子保健推進員活動費(R1年度をもって廃止)		1,202	—	—	
		活動件数		1,543	—	—	
27		10410304030	健康づくり課	232	141	128	
		母子健康手帳交付事業		232	141	128	
		全交付数		359	353	356	
28		10410305020	健康づくり課	203	180	197	
		両親学級		192	145	118	
		参加実人数		75	74	39	

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名【事務事業名】		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
29		10410306010	健康づくり課	33,538	35,755	34,329	
		妊産婦健康診査事業(R2年度より妊婦健康診査事業から名称変更)		26,673	28,945	27,751	
		受診者数		3,416	3,979	3,540	
30		10410306020	健康づくり課	1,495	1,395	1,391	
		乳幼児健康診査		1,312	1,297	1,320	
		4か月児健康診査受診者数		293	308	310	
31		10410306050	健康づくり課	2,560	3,096	2,911	
		1歳6か月児・3歳児健康診査		2,326	2,592	2,617	
		1歳6か月児健康診査受診者数		295	288	294	
32		10410306060	健康づくり課	1,207	1,175	1,115	
		新生児聴覚検査事業		851	931	898	
		申請件数		276	301	291	
33		10410308010	健康づくり課	3,000	3,000	2,400	
		不妊治療費助成事業		1,522	1,749	1,732	
		申請件数		24	21	21	
34		10410309050	健康づくり課	3,498	3,703	3,732	
		育児等健康支援事業		3,660	4,216	4,555	
		産後ケア事業利用日数		109	135	155	
35	○	10410309054	健康づくり課	312	815	851	A
		乳児家庭全戸訪問事業		285	558	672	
		面接実施数		334	289	318	
36		10410310005	健康づくり課	3,521	3,521	3,516	
		未熟児支援事業		2,741	3,171	4,047	
		給付者数		10	11	15	
37		10410311010	健康づくり課	300	300	150	
		不育症治療費助成事業		0	0	18	
		申請件数		0	0	1	
38		10410312010	健康づくり課	800	—	—	
		妊婦医療費助成事業(R1年度をもって廃止)		62	—	—	
		給付者数		36	—	—	
39		10410403020	健康づくり課	281	427	373	
		保健福祉まつり		240	0	0	
		参加人数		2,608	—	—	
40		10410403040	健康づくり課	132	148	148	
		健康づくり推進事業		110	0	0	
		脱メタボ栄養教室参加者数		68	—	—	
41		10410404010	健康づくり課	17	17	17	
		生活習慣病予防教室		13	0	0	
		教室参加者数		59	—	—	
42		10410404020	健康づくり課	27	27	27	
		妊婦乳幼児栄養指導事業		18	18	18	
		4か月児健康診査集団栄養指導参加者数(R1年度) 7か月児健康診査集団栄養指導参加者数(R2年度～)		293	321	323	







令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	上下水道の整備	施策コード	V1
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>上水道に関しては、安全安心な水道水の供給や災害時のライフラインの確保に向けて、浄配水場設備の更新や老朽管の布設替など計画的な維持管理に取り組んできましたが、水道水の安定的な供給を維持するとともに、管理体制の効率化を図るため、群馬東部地域3市5町の水道事業を統合した群馬東部水道企業団を設立し、2016年度より業務が引き継がれたことから、今後も群馬東部水道企業団との連携を継続していく必要があります。</p> <p>下水道に関しては、認可区域を広げつつ、計画的に整備を進めており、工事にあたっては、地元説明会や戸別訪問を通じて、接続の促進に努めています。さらに、効率的な運営と施設の適切な管理を実現するため、地方公営企業法の適用を進めています。</p> <p>地域の生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図るため、引き続き下水道整備を推進しつつ、既に整備が済んでいる区域については、マンホール調査などにより発見された破損箇所などの修繕など、既存下水道施設の維持管理も行うとともに、下水道の役割などについての周知を行い、接続を促進していく必要があります。</p>
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>水道事業については、群馬東部水道企業団と連携し、安全安心な水道水の安定供給体制を維持していきます。</p> <p>下水道事業については、地方公営企業法を適用し、健全な経営に努めていきます。</p> <p>また、認可区域を拡大し、国庫交付金などを活用しながら下水道の整備を進めていくとともに、下水道に関する理解の向上に努めることで水洗化を促進していきます。</p>
---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】	
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率
	339,590	104%	353,277	104%	286,206	81%
一般 61,938	一般 63,125		一般 55,106			
特定 277,652	特定 290,152		特定 231,100			
決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	
308,231	107%	328,336	107%	262,178	80%	
一般 35,483		一般 47,836		一般 29,553		
特定 272,748		特定 280,500		特定 232,625		

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
上下水道の整備について満足している人の割合	%	34.3	36.0	30.6	35.3	37.6

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 認可区域内における下水道整備率(累計)	%	77.8	79.7	81.3	83.5	84.4
② 下水道処理人口の普及率	%	24.9	25.9	26.2	26.1	26.6
③ 公共ますの設置数(累計)	基	3,184	3,364	3,408	3,406	3,449

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		40210103010	環境整備課	295,484	—	—	
		管渠整備事業		271,527	—	—	
		下水道の整備率及び処理人口普及率		整備率 79.7% 普及率 25.9%	—	—	
2		40210103035	環境整備課	13,800	—	—	
		公共ます設置事業		12,577	—	—	
		公共ますの設置数(累計)		3,364	—	—	
3		40210103040	環境整備課	100	—	—	
		実施設計等調査委託事業(R1年度をもって廃止)		0	—	—	
		—		—	—	—	
4		40210104010	環境整備課	6,274	—	—	
		施設保守管理事業(R1年度をもって廃止)		5,225	—	—	
		—		—	—	—	
5		40210203010	環境整備課	9,550	—	—	
		施設保守管理事業		4,918	—	—	
		—		—	—	—	
6		40220103010	環境整備課	14,382	—	—	
		流域下水道西邑楽処理区建設事業		13,984	—	—	
		—		—	—	—	
7	○	4条	都市施設課	—	311,600	199,770	A
		管渠整備事業		—	290,880	188,881	
		下水道の整備率及び処理人口普及率		—	整備率 81.3% 普及率 26.2%	整備率 84.4% 普及率 26.6%	
8	○	4条	都市施設課	—	13,310	11,990	A
		公共ます設置事業		—	14,818	14,559	
		公共ますの設置数(累計)		—	3,408	3,449	
9		3条	都市施設課	—	5,795	7,550	
		施設保守管理事業		—	3,646	5,258	
		—		—	—	—	
10		4条	都市施設課	—	19,442	66,896	
		流域下水道西邑楽処理区建設事業		—	18,992	53,480	
		—		—	—	—	

※NO.1,2,5,6の事業については、公共下水道事業会計(R2年度～)への移行に伴い、細事業コードを変更し、NO.7～10として記載。

令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	地域環境の保全	施策コード	V2
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>快適な環境を維持していくために、ごみの出し方の指導や、ポイ捨て防止、ペットの適切な飼育などに向けた啓発を行っていますが、ごみステーションなどにおいては、未だマナーが守られていない状況が見受けられます。</p> <p>また、町内の空き地については、現地パトロールなどを行い、適正な管理が行われるよう啓発に努めてきたことで、指導などに至った件数は減少してきています。</p> <p>一人ひとりの行動が、地域全体の環境に影響を及ぼすことから、ごみの出し方やポイ捨て防止、ペットの飼育、適正な空き地の管理などについて継続的に啓発や指導を行うことで、それぞれのマナー向上に取り組んでいく必要があります。</p> <p>また、道路や河川などの公共の場については、地域や関係団体と協力し、道路愛護運動や利根川河川敷清掃を実施しました。今後も、このような活動を通じて環境の保持・向上に取り組んでいく必要があります。</p>
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>身近な環境問題における一人ひとりのマナーの向上を図るため、ごみの出し方やポイ捨て防止、ペットの飼育方法などの周知を行っていきます。</p> <p>また、管理が不適切な空き地については、防犯の観点からも適正な管理を促していきます。</p> <p>さらに、道路や河川については、地域や関係団体と連携しながら環境保持に取り組むことで、愛護思想の普及に努めていきます。</p>
---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	320,304	/	353,068	110%	320,846	91%		
一般	206,997		一般		227,232		一般	205,808
特定	113,307		特定		125,836		特定	115,038
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	308,051	/	318,180	103%	300,960	95%		
一般	191,458		一般		203,506		一般	187,481
特定	116,593		特定		114,674		特定	113,479

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
地域環境の保全について満足している人の割合	%	49.3	44.4	35.3	50.8	39.8

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 環境フェアの来場者数	人	460	500	-	490	-
② 狂犬病の予防接種率	%	77.4	75.1	69.9	80.4	68.5
③ 廃食用油の回収量	L	954	1,206	972	1,000	720



令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	循環型社会の推進	施策コード	V3
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	地球温暖化を防止するため、循環型社会の実現を目指す取り組みとして、町民や事業者に対してごみの減量化や資源化に向けた周知啓発に努めるとともに、分別回収を推進し、併せて、CO2(二酸化炭素)の削減による環境負荷の軽減にも取り組んでいます。今後も、限りある資源の急激な消費を抑制するため、ごみの減量化に向けた意識啓発を行うとともに、再資源化に向けた施策を進めていく必要があります。
施策の基本方針	循環型社会の形成に向け、町民一人ひとりが、ごみの減量化・再資源化に配慮した行動をとっていただけるよう、各種制度の周知に努めていきます。 また、CO2削減に向けた取り組みを進めていく中で 太田市・千代田町・邑楽町と共同で建設を進めている発電設備を備えた新ごみ焼却施設の稼働に向けて準備を進めていきます。

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	28,979	/	17,027	59%	197,962	1163%		
一般	28,897		一般		16,905		一般	196,499
特定	82		特定		122		特定	1,463
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	27,822	/	13,774	50%	187,520	1361%		
一般	27,737		一般		13,653		一般	184,622
特定	85		特定		121		特定	2,898

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
循環型社会の推進について満足している人の割合	%	64.3	46.7	32.8	66.2	37.3

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 一般家庭の燃えるごみの排出量	t	10,962	11,059	11,078	10,633	10,538
② 家庭ごみ量に占める資源ごみの割合	%	8.2	11.3	11.7	9.7	8.8
③ 小型家電の回収量	kg	645	1,545	2,975	945	2,665



○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10410506010	環境整備課	55	55	90	
		ごみ減量化推進事業		2	64	40	
		生ごみ処理機器購入件数		1	5	6	
2	○	10410506020	環境整備課	5,040	5,249	5,210	A
		資源ごみ分別収集事業		4,819	4,982	5,182	
		小型家電の回収量		1,545	2,975	2,665	
3		10410506030	環境整備課	2,856	3,578	187,906	
		ごみ排出適正指導事業		2,674	3,257	179,977	
		—		—	—	—	
4		10410506040	環境整備課	2,508	2,432	2,356	
		資源ごみ回収奨励事業		2,210	572	561	
		登録団体数		46	42	37	
5		10410603010	環境整備課	1,487	1,720	1,653	
		公害防止対策事業		1,334	1,466	1,400	
		—		—	—	—	
6		10410603020	環境整備課	16,140	3,200	—	
		エネルギー対策事業(R2年度をもって廃止)		15,998	3,101	—	
		住宅用太陽光発電システム設置件数		103	20	—	
7		10410603030	環境整備課	5	5	—	
		クールシェア事業		5	0	—	
		実施施設数		6	—	—	
8	○	10410605010	環境整備課	366	396	—	B
		環境フェアー事業		336	11	—	
		来場者数		500	—	—	
9		10410606010	環境整備課	522	392	—	
		緑のカーテン事業		444	321	—	
		実施施設数		29	28	—	
10		10410603040	環境整備課	—	—	747	
		地球温暖化防止対策事業(R3年度から7～9の細事業を統合)		—	—	360	
		—		—	—	—	

○施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	防災対策の充実	施策コード	V4
所管部署	総務部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>近年、様々な災害が発生しており、被害を最小限に抑えるために防災・減災体制の一層の強化が求められている中、総合防災訓練や防災フェアの実施などを通じて町民への防災思想の啓発を行うほか、防災士の育成や自主防災組織に対する支援などを行うことで、地域コミュニティにおける防災体制の充実に取り組んでいます。</p> <p>また、災害対策の強化としては、災害時の情報伝達手段となる防災行政無線の整備や、民間事業者などとの災害時における協定締結を行うとともに、消防・救急体制においては、消防団の資機材の計画的な整備や団員の確保に努めているほか、常備消防については、消防救急無線をデジタル化したことで、より迅速な消防救急活動を可能にしました。</p> <p>さらに、行政内部において、被災地への職員派遣を行い、実際の支援活動から得た経験や情報を踏まえた「大泉町業務継続計画」を策定することで、有事の際における行政の役割の整理を行いました。</p> <p>今後も、災害から町民の生命、身体、財産を守るため、地域における防災・減災体制を強化していくとともに、消防・救急体制については、地域の安全のために、設備や資機材の適正管理、消防団員の確保に努めていく必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>防災訓練や防災研修を実施し、関係機関と連携を強化していくとともに、防災資機材の充実や各地域の自主防災組織活動への支援を通じて自助・互助の精神をさらに高め、地域防災力の向上を図ることで、防災・減災に向けた体制の整備を推進していきます。</p> <p>消防施設や消防資機材については、計画的な更新を含め、万全な管理に努めることで、火災や急病などの消防救急業務において、より迅速な対応を目指すとともに、設置率が伸び悩んでいる住宅用火災警報器の設置についての意識高揚を図ることで、町民一人ひとりに向けた火災予防思想の普及に取り組んでいきます。</p> <p>また、救急救命講習や地域の防災訓練への支援、消防団の機能強化による円滑な活動を通じ、地域防災力の向上を図っていきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】	
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率
	718,086	/	711,768	99%	706,728	99%
一般 659,157	一般 691,139		一般 687,599			
特定 58,929	特定 20,629		特定 19,129			
決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	
724,794	/	743,145	103%	701,937	94%	
一般 677,341		一般 687,616		一般 683,008		
特定 47,453		特定 55,529		特定 18,929		

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
防災対策について満足している人の割合	%	60.6	40.9	29.0	64.3	29.3

○OKPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 防災訓練への参加者数	人	1,459	1,582	78	1,700	0
② 災害協定の締結数(累計)	件	33	42	46	46	51
③ 消防団員の充足率	%	98.3	93.6	91.3	100.0	92.5



令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	地域安全の充実	施策コード	V5
所管部署	総務部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>防犯対策に関しては、振り込め詐欺をはじめ、多発する特殊詐欺や悪質商法などの多種多様な犯罪が増加していることから、防犯講座の開催や安全・安心メールの配信を行うことで、一人ひとりの防犯意識を高めるとともに、防犯パトロールの実施や防犯灯及び防犯カメラの設置などにより、防犯体制の強化にも取り組んでいます。</p> <p>町内における犯罪件数は減少していますが、県内の発生率においては依然として高い数値で推移しています。安全・安心メールの登録者数が年々増加していることから、町民の防犯に対する意識は高いことが伺えますが、犯罪被害に遭わないだけでなく、犯罪の抑制に繋げるための環境整備にも取り組む必要があります。</p> <p>また、交通安全対策に関しては、警察などの関係機関との連携による交通安全施設の整備に加え、交通ルールの遵守に関する啓発として交通安全教室なども開催しており、参加者数は増加傾向にあります。</p> <p>人身事故についても概ね減少に向かっており、引き続き交通安全思想の普及に努めていくとともに、交通安全施設などの整備を推進していく必要があります。</p>
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>防犯対策に関しては、町民に向けた防犯情報などの伝達手段の一つでもある安全・安心メールの登録を促進していくとともに、講座などの開催を通じて町民の防犯意識の向上を図っていきます。</p> <p>また、警察などの関係機関と更なる連携を図りながら、防犯灯や防犯カメラの設置など犯罪抑止に向けた環境を整備していきます。</p> <p>交通安全対策に関しては、防犯対策と同様に関係機関と連携しながら、カーブミラーなどの交通安全施設の整備を進めていくとともに、児童・生徒に向けた交通安全教育を推進していくほか、特に、高齢者による事故が増加傾向にあることから、高齢者に対しては、交通事故を未然に防ぐ対策として運転免許自主返納支援事業をはじめとする各種支援事業を推進することで、交通事故の減少に努めていきます。</p>
---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	43,404	/	30,684	71%	28,626	93%		
一般	43,297		一般		30,585		一般	28,515
特定	107		特定		99		特定	111
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	35,309	/	25,018	71%	23,767	95%		
一般	35,235		一般		24,956		一般	23,717
特定	74		特定		62		特定	50

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
地域安全について満足している人の割合	%	46.1	42.4	32.8	47.5	42.4

○OKPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 安全・安心メールの登録者数(累計)	人	4,159	5,094	5,399	5,400	5,633
② 交通安全教室への参加者数	人	3,338	3,850	3,568	4,000	4,126
③ 防犯講座への参加者数	人	2,336	2,556	494	3,300	1,559

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10211203010	安全安心課	5,882	—	—	
		防犯灯設置及び管理事業		5,357	—	—	
		防犯灯設置基数		新設41 計2,921	—	—	
2	○	10211203040	安全安心課	2,842	12,492	12,563	A
		防犯活動事業(R2年度から1,3~5の細事業を統合)		2,808	10,974	10,105	
		安全・安心メール登録者数		5,094	5,399	5,633	
3		10211203060	安全安心課	1,374	—	—	
		東小泉駅前安全センター管理事業		1,241	—	—	
		—		—	—	—	
4		10211203070	安全安心課	5,360	—	—	
		大泉町東小泉駅前安全センター防犯コミュニティ事業		4,448	—	—	
		相談業務件数		670	—	—	
5		10211203120	安全安心課	123	—	—	
		自主防犯パトロール支援事業		105	—	—	
		—		—	—	—	
6	○	10211203090	安全安心課	4,654	5,357	4,636	A
		防犯カメラ設置及び管理事業(R2年度から7の細事業を統合)		3,892	4,350	3,667	
		防犯カメラ設置基数(R1年度) 家庭用防犯カメラ設置補助件数(R2年度~)		新設5 計68	20	28	
7		10211203130	安全安心課	300	—	—	
		家庭用防犯カメラ設置補助事業		90	—	—	
		家庭用防犯カメラ設置補助件数		9	—	—	
8	○	10211303010	安全安心課	7,859	9,001	7,260	A
		交通安全活動推進事業(R2年度から9の細事業を統合)		7,067	5,096	5,487	
		交通安全教室参加者数		3,850	3,568	4,126	
9		10211303050	安全安心課	17	—	—	
		交通安全学習事業		3	—	—	
		—		—	—	—	
10		10211303020	安全安心課	3,548	3,834	4,167	
		交通安全施設整備事業		3,205	4,598	4,508	
		—		—	—	—	
11		10211203050	安全安心課	11,445	—	—	
		大泉町地域安全パトロール事業(R1年度をもって廃止)		10,988	—	—	
		—		—	—	—	

○施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	住宅環境の整備	施策コード	V6
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>東日本大震災の発生を受けて、町内の木造住宅については、安全で安心して居住できる住宅環境の整備に向けて、耐震診断者の派遣や耐震改修への支援などを行っていますが、年月の経過に伴う耐震対策への意識の希薄化などから、耐震化率も伸びていない状況です。一方、空き家対策としては、国の「空き家等対策の推進に関する特別措置法」の施行を受けて、適正管理についての指導や助言などを行うとともに、町営住宅については、古い木造住宅の計画的な解体を進めているほか、「大泉町公営住宅長寿命化計画」に基づく改修を行うなど、適切な維持管理に努めています。</p> <p>大規模地震から町民の生命・財産を守るため、住宅の耐震化に向けた意識啓発や耐震改修の際の支援を行っていくとともに、空き家については、町民の生活環境に悪影響を及ぼさないよう対策を講じる必要があります。</p> <p>さらに、老朽化が進む町営住宅については、「大泉町公営住宅長寿命化計画」に基づく管理をしつつ、解体や民間活用も視野に入れて需要と供給のバランスを考慮しながら今後のあり方について検討していくことが求められます。</p>
-------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>木造住宅の耐震化支援制度を周知するとともに、制度を活用した耐震改修の促進を図っていきます。</p> <p>また、適正管理への意識希薄な空き家所有者に対しては、法令に基づき対応するとともに、利活用や除却の際の支援策について更なる研究を進めていきます。</p> <p>町営住宅については、入居者同士のつながりに配慮しながら、「大泉町公営住宅長寿命化計画」に基づいて長寿命化や耐用年限の過ぎた空き家の除却を行うことで、安全確保や景観保持に努めていきます。</p>
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	49,990	/	44,795	90%	66,843	149%		
一般	29,662		一般		25,381		一般	35,226
特定	20,328		特定		19,414		特定	31,617
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	37,259	/	37,215	100%	64,541	173%		
一般	22,746		一般		22,269		一般	35,528
特定	14,513		特定		14,946		特定	29,013

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
住宅環境の整備について満足している人の割合	%	18.4	22.2	16.2	19.0	17.8

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 町営住宅の改修棟数(累計)	棟	29	33	47	31	48
② 耐震相談会の開催回数	回	1	2	0	2	0
③ 空き家に関する相談会の開催回数	回	—	1	0	2	0



○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10750103010	都市整備課	28,267	28,555	28,253	
		町営住宅維持管理経費		27,656	29,604	31,382	
		—		—	—	—	
2	○	10750106010	都市整備課	1,529	1,523	787	A
		家賃等滞納整理事務		25	50	24	
		—		—	—	—	
3	○	10750107010	都市整備課	8,800	8,426	32,615	A
		町営住宅改修等事業		4,644	5,473	30,580	
		—		—	—	—	
4		10750108010	都市整備課	5,115	0	1,397	
		町営住宅空家解体等事業		4,202	0	1,276	
		—		—	—	—	
5	○	10750111010	都市整備課	618	630	630	A
		木造住宅耐震診断者派遣事業		284	126	158	
		実施件数		9	4	5	
6		10750112010	都市整備課	2,500	2,500	2,000	
		木造住宅耐震改修事業		0	782	0	
		実施件数		0	1	0	
7	○	10750113010	都市整備課	1,161	1,161	1,161	A
		空き家対策事業		0	500	1,121	
		空き家相談会開催回数		1	—	0	
8		10750114010	都市整備課	2,000	2,000	—	
		ブロック塀等改善事業(R2年度をもって廃止)		448	680	—	
		—		—	—	—	



令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	消費者行政の充実	施策コード	V7
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>消費者問題に対しては、消費生活センターを拠点に、消費者トラブルの未然防止や早期解決に向けて取り組んでいます。</p> <p>相談員の資質向上を図るとともに、保育園や学校、老人福祉センターなどで消費生活センターの周知を兼ねた出前講座などを行うことで、幼児から高齢者まで生涯を通じて学んでいける消費者知識の普及啓発に努めていますが、年々手口が多様化・巧妙化している悪徳商法や特殊詐欺などにより、消費者トラブルは発生し続けています。</p> <p>今後も、ますます多様化・複雑化する消費者問題に対しては、町の相談窓口である「消費生活センター」の相談体制を更に充実させるとともに、問題の発生を未然に防ぐ観点から、関連情報の積極的な収集・発信に努めていくほか、利用促進に向けて周知を行っていく必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>消費生活センターの相談体制の更なる充実に向けて、相談員の資質向上を図っていくとともに、施設の役割について周知を行い、消費者問題に関しては積極的に相談するよう啓発を行います。</p> <p>また、問題の発生を未然に防ぐため、消費者問題に関する情報の収集・発信を行う中で、外国籍住民に向けた消費者教育についても実施していきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	6,193	/	7,491	121%	7,492	100%		
一般	2,115		一般		2,994		一般	5,449
特定	4,078		特定		4,497		特定	2,043
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	6,137	/	6,888	112%	7,209	105%		
一般	2,058		一般		2,543		一般	5,241
特定	4,079		特定		4,345		特定	1,968

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
消費者行政について満足している人の割合	%	18.6	16.6	14.2	19.5	19.5

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 消費者トラブルに関する出前講座及び啓発活動の回数	回	58	51	22	60	49
② 消費生活センターの周知回数	回	132	144	137	135	276
③ 消費生活相談員の研修回数	回	20	17	9	20	10



令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生涯学習		
施策名	就学前教育と保育の充実	施策コード	VI1
所管部署	教育部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>幼児期の教育・保育と学校教育との接続が円滑に行えるよう各部署が連携し、切れ目のない取り組みを行っています。</p> <p>さらに、町立保育園では、年長児を対象に英語とふれ合うための「英語あそび」を導入するなど、小学校へ入学するための準備としての取り組みを推進しています。</p> <p>就学前教育は、子どもが生活するすべての場において行われる教育であり、生涯における人間形成の基礎を培う重要なものであることから、すべての子どもが十分な教育を受けられる環境を整備するとともに、保護者負担の軽減を図る必要があります。</p> <p>また、保護者の就労により、保育園、児童館、学童保育の需要が高まっていることから、既存のサービスや制度についての周知を図り、認知度を向上させるとともに、より利用しやすいものとなるよう充実させていく必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>就学前教育と学校教育との接続が緩やかに円滑に行われるよう、認定こども園・幼稚園及び保育園から小学校、児童館への連携を促進するとともに、就学前の時期における質の高い教育・保育を提供するために、関係部署が一体となった取り組みを推進していきます。</p> <p>また、すべての子どもに就学前教育を保障するため、子どもを就園させる家庭の経済的負担の軽減に取り組んでいきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	1,247,551	/	1,469,880	118%	1,461,585	99%		
一般	643,763		一般		688,154		一般	683,169
特定	603,788		特定		781,726		特定	778,416
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	1,295,847	/	1,423,937	110%	1,393,717	98%		
一般	596,573		一般		558,960		一般	607,022
特定	699,274		特定		864,977		特定	786,695

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
就学前教育と保育について満足している人の割合	%	34.8	38.2	23.9	35.9	30.7

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 学童保育登録児童数	人	545	586	597	600	597
② 学習サポートの利用者数(累計)	人	42,477	42,826	35,639	44,660	26,640
③ 幼稚園・保育園・小学校情報交換会議の回数	回	2	3	1	5	2

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10910303020	教育指導課	147	153	164	
		就学指導事業		125	141	140	
		—		—	—	—	
2		10320203010	こども課	73,478	90,024	91,586	
		南保育園管理運営費		70,035	77,726	83,685	
		園児数		119	117	103	
3		10320203020	こども課	68,511	89,863	83,018	
		北保育園管理運営費		65,212	76,952	74,671	
		園児数		122	116	112	
4		10320203030	こども課	64,926	78,364	80,461	
		西保育園管理運営費		60,992	71,461	70,065	
		園児数		109	102	87	
5		10320207010	こども課	10,984	8,281	5,476	
		保育園運営費補助事業		9,689	7,534	4,777	
		補助件数		3	3	3	
6		10320207020	こども課	360	—	—	
		時間外保育事業費補助事業(R1年度をもって廃止)		360	—	—	
		補助件数		3	—	—	
7		10320207030	こども課	75	—	—	
		お年寄りとの交流事業費補助事業(R1年度をもって廃止)		75	—	—	
		補助件数		3	—	—	
8		10320207035	こども課	3,318	3,318	3,318	
		障害児保育事業		2,987	1,991	1,991	
		補助件数		3	2	3	
9		10320221010	こども課	162,393	165,191	160,028	
		みよし保育園施設型給付費支給事業		160,456	158,512	153,026	
		園児数		157	153	150	
10		10320221020	こども課	121,916	122,967	120,585	
		坂田保育園施設型給付費支給事業		113,942	118,218	124,491	
		園児数		96	94	101	
11		10320221030	こども課	121,264	120,012	120,530	
		エンゼル保育園施設型給付費支給事業		117,198	115,035	115,723	
		園児数		102	105	105	
12		10320221040	こども課	25,754	21,027	25,456	
		広域保育園施設型給付費支給事業		19,724	12,246	10,430	
		園児数		19	14	11	
13		10320303010	こども課	608	608	572	
		母親クラブ補助事業		608	544	477	
		事業実施回数		73	34	20	
14	○	10320304010	こども課	47,087	50,300	50,605	A
		北児童館管理運営事業		42,432	47,967	50,458	
		学童保育登録者数		586	597	597	





令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生涯学習		
施策名	教育環境の充実	施策コード	VI2
所管部署	教育部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>グローバル化・高度情報化など変化が激しい社会において、子どもたちに対しては、豊かな人間性を育み、確かな学力を身に付けさせることや、たくましく生きるための体力づくりが求められています。</p> <p>その実現に向けて、教職員研修の実施や補助教職員の配置などによって指導力の向上を図るとともに、不登校の子どもたちへの支援のための適応指導教室・スマイル教室の開設・運営や、PTA組織などを活用した学校と家庭との情報共有、ボランティアによる放課後パトロールなどにより、学校・家庭・地域が連携しながら教育環境の充実に取り組んでいます。</p> <p>今後も多様化・複雑化する教育課題を解決していくためには、教職員の指導力をさらに向上させるとともに、学校・家庭・地域の連携をこれまで以上に強化していく必要があります。</p> <p>また、子どもたちが学び、生活する場である学校施設は、避難所や地域活動の拠点としての役割も担う重要な施設です。老朽化している施設については、安全面や施設維持の観点から、長寿命化に向けた改修などの適切な維持管理に努めていく必要があります。</p>
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>教職員研修の更なる充実により教職員の指導力向上を図り、学力向上に取り組みながら、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たせる体制を築き、子どもたちへの支援を行っていきます。</p> <p>多様化・複雑化する教育課題については、学校・家庭・地域で連携し、迅速かつ丁寧に課題解決を図ります。特に、いじめや不登校などについては、未然防止教育に重点を置きつつ、教育研究所における教育相談・適応指導教室やスマイル教室を有効活用しながら、子どもたちを支援していきます。</p> <p>また、外国籍の子どもたちに向けた日本語学級の充実を図り、日本語習得、学校生活への適応、学力向上のための取り組みを推進していきます。</p> <p>老朽化が進む学校施設については、財政負担の平準化を図りながら大規模改修もしくは部分改修を行い、子どもたちのより良い教育環境の維持・向上を図っていきます。</p> <p>また、ICT(情報通信技術)教育環境の充実に取り組み、学力向上につなげていきます。</p>
---------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	775,837	/	756,771	98%	1,124,112	149%		
一般	648,740		一般		615,349		一般	984,063
特定	127,097		特定		141,422		特定	140,049
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	659,989	/	945,930	143%	976,180	103%		
一般	483,286		一般		617,079		一般	557,807
特定	176,703		特定		328,851		特定	418,373

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
教育環境について満足している人の割合	%	35.5	31.5	18.4	37.0	28.5

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 全国学力・学習状況調査結果における全国と本町の平均正答率の差:小学6年生:中学3年生	%	小6 -3.5 中3 -1.0	小6 -2.2 中3 -3.2	未実施	小6 +0.5 中3 +3.0	小6 -3.0 中3 -3.4
② 教職員対象の研修会実施回数	回	6	7	10	10	15
③ 小中学校の校内LAN整備率(累計)	%	29	43	100	100	100



○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			R3 (2021) 事業 評価
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1		10920103010	教育管理課	13,985	13,655	13,719	
		南小学校運営費		12,154	12,797	12,386	
		—		—	—	—	
2		10920103020	教育管理課	12,327	12,828	13,174	
		北小学校運営費		11,334	12,230	11,428	
		—		—	—	—	
3		10920103030	教育管理課	13,055	13,187	13,397	
		西小学校運営費		11,833	12,106	12,528	
		—		—	—	—	
4		10920103040	教育管理課	9,245	10,571	9,463	
		東小学校運営費		8,352	8,675	7,906	
		—		—	—	—	
5		10920104010	教育管理課	13,403	13,564	13,946	
		施設管理事業		12,907	13,025	12,916	
		—		—	—	—	
6	○	10920106010	教育管理課	84,070	41,727	38,097	—
		施設整備事業		54,738	25,882	31,646	
		—		—	—	—	
7		10920106020	教育管理課	—	49,500	355,531	
		南小学校校舎改修事業		—	45,980	294,470	
		—		—	—	—	
8		10920203010	教育管理課	4,194	6,731	4,490	
		南小学校教育振興事業		4,140	6,286	3,913	
		—		—	—	—	
9		10920203020	教育管理課	3,764	6,497	3,887	
		北小学校教育振興事業		3,716	6,024	3,379	
		—		—	—	—	
10		10920203030	教育管理課	4,783	7,932	5,024	
		西小学校教育振興事業		4,669	7,437	4,626	
		—		—	—	—	
11		10920203040	教育管理課	2,606	4,910	2,576	
		東小学校教育振興事業		2,591	4,639	2,183	
		—		—	—	—	
12		10920207010	教育管理課	24,520	28,715	25,981	
		コンピュータ借上事業		20,567	28,715	25,981	
		—		—	—	—	
13		10920207020	教育管理課	—	219,245	15,544	
		ICT環境整備推進事業		—	154,893	11,451	
		—		—	—	—	
14		10930103010	教育管理課	11,341	12,219	12,416	
		南中学校運営費		10,313	10,023	10,641	
		—		—	—	—	

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名【事務事業名】		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
15		10930103020	教育管理課	10,130	10,941	10,643	
		北中学校運営費		9,410	10,029	9,954	
		—		—	—	—	
16		10930103030	教育管理課	11,195	12,036	12,268	
		西中学校運営費		10,454	9,968	10,933	
		—		—	—	—	
17		10930104020	教育管理課	10,660	10,734	11,069	
		施設管理事業		10,271	10,427	10,536	
		—		—	—	—	
18	○	10930107010	教育管理課	48,233	10,860	15,755	—
		施設整備事業		31,764	8,997	13,934	
		—		—	—	—	
19		10930203010	教育管理課	5,970	4,095	5,724	
		南中学校教育振興事業		5,400	3,626	5,085	
		—		—	—	—	
20		10930203020	教育管理課	4,555	4,120	5,985	
		北中学校教育振興事業		4,402	3,816	5,881	
		—		—	—	—	
21		10930203030	教育管理課	4,067	4,503	5,454	
		西中学校教育振興事業		3,924	4,087	5,278	
		—		—	—	—	
22		10930207010	教育管理課	25,543	29,309	19,843	
		コンピュータ借上事業		24,955	27,475	19,366	
		—		—	—	—	
23		10930207020	教育管理課	—	114,877	8,811	
		ICT環境整備推進事業		—	77,279	6,247	
		—		—	—	—	
24		10930209010	教育管理課	862	1,402	1,402	
		中学校体育関係選手派遣補助事業		1,315	0	575	
		—		—	—	—	
25		10910303030	教育指導課	281	285	294	
		児童生徒作品展実施事業		278	282	289	
		—		—	—	—	
26	○	10910303070	教育指導課	1,785	976	871	A
		学力向上対策推進事業		885	267	450	
		—		—	—	—	
27		10910305010	教育指導課	11,459	11,880	11,880	
		中学校英語指導助手配置事業		11,053	10,313	10,082	
		—		—	—	—	
28	○	10910305020	教育指導課	30,163	33,822	36,083	A
		小学校英語教育推進事業		29,579	31,587	32,392	
		—		—	—	—	

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名【事務事業名】		決算額(千円)			
		KPI名(単位)		実績値			
29		10910306010	教育指導課	31,088	36,735	43,275	
		日本語指導助手配置事業		29,090	36,426	40,509	
		—		—	—	—	
30		10910307010	教育指導課	55,085	67,468	69,109	
		臨時補助教職員配置事業		40,126	52,170	55,034	
		—		—	—	—	
31		10910307020	教育指導課	21,090	32,833	30,858	
		臨時補助教職員配置事業		20,561	24,553	25,688	
		—		—	—	—	
32	○	10910319010	教育指導課	43	43	43	A
		いじめ防止対策事業		35	43	43	
		—		—	—	—	
33		10910404010	教育指導課	167	194	162	
		教職員研修事業		104	36	53	
		—		—	—	—	
34		10910405010	教育指導課	2,556	3,344	3,655	
		教育相談事業		2,529	3,284	3,576	
		—		—	—	—	
35	○	10910406010	教育指導課	4,208	5,140	5,235	A
		適応指導教室事業		3,691	2,586	3,935	
		—		—	—	—	
36		10910406050	教育指導課	1,481	1,624	1,616	
		児童生徒居場所作り事業		952	1,119	1,036	
		—		—	—	—	
37		10930310010	教育指導課	100,847	99,513	98,700	
		中学校給食事業(R2年度より学校給食事業から名称変更)		87,510	91,458	89,265	
		—		—	—	—	
38		10920310010	教育指導課	197,076	202,378	198,132	
		小学校給食事業(R2年度より学校給食事業から名称変更)		174,387	187,390	180,585	
		—		—	—	—	

令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生涯学習		
施策名	生涯学習の推進	施策コード	VI3
所管部署	教育部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	生涯学習の推進については、町民の学習意欲の向上に向けた啓発を行うとともに、広い分野における各種講座などの開催により学習機会の拡大に取り組む中で、座学的な講演会から参加型の学習会などに変えつつ、学習効果は高まってきていると考えます。 今後も町民が自ら進んで学習活動を行おうとするための意識啓発に努めていくとともに、学習意欲に応えるための機会を提供し、それぞれが学んだ知識や技能を生かしながら、自主的な学習の場を広げていけるよう支援していく必要があります。
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	町民の学習意欲に応じていくために、多くの人が参加できるよう、各ライフステージのニーズに合わせた幅広い分野についての講座や学習会などを開催していくとともに、主体的な学習活動の継続を支えられるような活動支援や情報提供を行っていきます。さらに、それぞれが学んだ知識や技能を生かし、自らが指導者となって知識や技能を地域活動で生かせる取り組みを行っていきます。また、学習の継続を支えるために、公民館はグループ・サークル活動や地域活動の促進を図り、図書館は、資料の充実や読書活動の推進を重視しつつ、利便性や快適性に配慮した運営に努めていきます。
---------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	99,081	/	116,541	118%	150,230	129%		
一般	96,204		一般		113,727		一般	116,332
特定	2,877		特定		2,814		特定	33,898
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	98,461	/	100,864	102%	137,871	137%		
一般	96,172		一般		99,118		一般	105,689
特定	2,289		特定		1,746		特定	32,182

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
生涯学習の推進について満足している人の割合	%	30.7	32.3	21.1	31.6	25.1

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 各種生涯学習講座の参加率	%	85.9	97.1	88.4	90.0	82.8
② 公民館及び公民館南別館の利用件数	件	5,627	5,044	2,441	5,980	2,697
③ 図書館特設コーナーの設置回数	回	65	59	57	70	84

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1	○	10950103020	生涯学習課	3,121	2,995	480	C
		高齢者学習活動事業		1,918	0	280	
		高齢者教室の延べ参加者数		2,372	—	543	
2	○	10950103030	生涯学習課	210	210	—	C
		就学前家庭教育学級事業		148	60	—	
		就学前家庭教育学級の延べ参加者数		129	29	—	
3		10950103040	生涯学習課	160	160	—	
		小学校家庭教育学級事業		60	0	—	
		小学校家庭教育学級の延べ参加者数		1,642	—	—	
4		10950103050	生涯学習課	100	100	—	
		中学校家庭教育学級事業		70	0	—	
		中学校家庭教育学級の延べ参加者数		1,197	—	—	
5		10950103060	生涯学習課	200	200	—	
		働く親の学級事業		50	35	—	
		働く親の学級の延べ参加者数		56	14	—	
6		10950103070	生涯学習課	200	200	—	
		成人教養講座事業		60	20	—	
		成人教養講座の延べ参加者数		178	23	—	
7		10950103025	生涯学習課	—	—	790	
		各種生涯学習講座事業(R3年度から2~6の細事業を統合)		—	—	246	
		—		—	—	—	
8		10950203010	生涯学習課	32,235	32,132	29,482	
		公民館管理運営費		33,169	29,771	27,244	
		利用件数		3,663	1,788	1,951	
9		10950203015	生涯学習課	8,579	14,619	14,330	
		公民館南別館管理運営費		9,961	13,707	12,503	
		利用件数		1,381	653	746	
10		10950204010	生涯学習課	7,550	7,998	10,432	
		地域公民館管理運営費		8,030	4,774	6,012	
		地域公民館施設等整備費補助件数		9	9	9	
11	○	10950205020	生涯学習課	686	690	700	C
		生涯学習関連講座事業		317	199	97	
		講座参加者数		485	162	94	
12		10950205030	生涯学習課	265	265	265	
		社会教育関係団体事業		163	28	58	
		—		—	—	—	
13		10950205040	生涯学習課	381	378	377	
		公民館まつり事業		321	0	0	
		—		—	—	—	
14		10950303010	生涯学習課	33,130	44,265	81,530	
		図書館管理運営費		32,108	40,260	79,900	
		—		—	—	—	





令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生涯学習		
施策名	青少年育成の推進	施策コード	VI4
所管部署	教育部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>青少年の健全な育成への取り組みとして、家庭や学校、地域、関係機関などが相互に連携しながら青少年健全育成推進運動を推進しているほか、青少年が多様な体験や人との出会いができる機会づくりとして、小学生を対象とした「放課後子ども教室」や、中・高校生を対象とした「青少年指導者養成講座」などを開催しています。また、青少年が安全・安心に過ごせるよう、トラブル・犯罪に巻き込まれないための啓発活動や各種団体などと連携したパトロール活動を行っています。少子化や核家族化、携帯電話の普及などにより、青少年の基本的な生活習慣の乱れや実社会での対人関係の希薄化が進み、コミュニケーション能力の低下や社会的自立の遅れなどの問題が生じています。</p> <p>青少年が安全で健やかに成長するためには、様々な体験活動や交流活動などを推進するとともに、場所を問わずインターネットを利用できる環境にある中で、有害情報や不正アクセスなどによる被害を防ぐことが必要です。</p>
施策の基本方針	<p>青少年を取り巻く環境の変化に対応するため、家庭、学校、地域、その他関係機関・団体などの情報共有と連携を図り、パトロール活動や青少年の体験活動、様々な世代との交流活動など青少年が安全で健やかに成長できるような取り組みを行っていきます。</p> <p>また、インターネットの適正利用については、青少年が加害者にも被害者にもならないよう、時代に即した正しい利用方法の更なる周知啓発を行っていきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	6,564	/	9,841	150%	8,559	87%		
一般	4,276		一般		5,458		一般	4,663
特定	2,288		特定		4,383		特定	3,896
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	5,135	/	3,802	74%	2,942	77%		
一般	3,663		一般		2,568		一般	2,165
特定	1,472		特定		1,234		特定	777

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
青少年育成の推進について満足している人の割合	%	25.6	23.3	16.6	28.2	22.7

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 青少年健全育成講演会への参加者数	人	117	102	—	130	78
② 放課後子ども教室の実施箇所数	か所	1	2	4	4	4
③						





令和3年度 実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生涯学習		施策コード	VI5
施策名	スポーツ・芸術文化の振興			
所管部署	教育部			

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>地域を主体とした各種スポーツ団体などの活動が活発に行われている中、町民の健康増進やスポーツをととした地域の交流を図るため、町民体育祭をはじめ、スポーツ・レクリエーション祭などの各種のスポーツイベントを開催しています。「町民皆スポーツ」の実現のため、新たなスポーツなどの導入も図りながら、さらに多くの人々が気軽に参加できる事業を考えていく必要があります。</p> <p>芸術文化に関しては、公益財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団と連携しながら、数々の事業を展開するとともに、無形文化財の保護や、町の歴史や文化の再発見と町民の健康増進を目的としたウォーキング事業を開催しています。</p> <p>今後も、町民の芸術や文化に対する関心を高め、町民のニーズに合わせた事業を展開するとともに、芸術文化団体などに対する支援を行い、その振興・活性化を図っていく必要があります。また、各種団体の活動の拠点となる施設については、利用者のニーズに即した運営が求められています。</p>
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の基本方針	<p>より多くの人々が参加しやすいスポーツイベントなどの開催に向けて、新種目の導入など、継続的な改善を行うとともに、その運営においても各種スポーツ関係団体などと連携し、スポーツの振興を図っていきます。</p> <p>また、芸術文化の振興においては、新たな事業の調査研究と併せて、芸術文化団体の支援、活動機会の場の提供などを行っていきます。</p> <p>さらに、国際的なスポーツイベントの開催を機に、スポーツや芸術文化の振興、またその活動への意欲向上につながるような事業の取り組みを考えていきます。</p> <p>社会体育施設や文化むらについては、利用者の利便性を考慮しつつ、引き続き指定管理者制度を活用し、効率的・効果的な施設運営に努めます。</p>
---------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	177,642	/	176,098	99%	163,823	93%		
一般	177,615		一般		168,567		一般	157,292
特定	27		特定		7,531		特定	6,531
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	170,473	/	161,655	95%	148,573	92%		
一般	170,376		一般		157,358		一般	148,546
特定	97		特定		4,297		特定	27

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
スポーツ活動をしやすい環境の整備について満足している人の割合	%	39.4	32.6	21.1	40.6	24.9
芸術文化の振興について満足している人の割合	%	40.8	31.7	22.0	42.0	25.9

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① スポーツ大会やスポーツレクリエーションイベントへの参加者数	人	3,242	1,329	28	3,500	17
② 文化むら施設利用の稼働率	%	65.2	61.8	42.6	66.0	52.5
③ 芸術文化事業への参加者アンケートの満足度	%	—	94.9	87.0	80.0	89.6

○施策を構成する細事業

NO	主要事業			R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	方向性 R3 (2021) 事業 評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)			
		細事業名		決算額(千円)			
		主な実績		実績値			
1	○	10950503003	生涯学習課	18,776	20,120	14,902	C
		文化振興事業		18,130	17,374	14,188	
		—		—	—	—	
2		10950503005	生涯学習課	41,135	39,993	34,924	
		大泉町スポーツ文化振興事業団運営費補助事業		39,360	34,584	34,387	
		—		—	—	—	
3		10950503010	生涯学習課	79,329	79,157	79,157	
		文化むら運営事業		79,261	79,157	79,157	
		利用件数		5,869	2,270	2,399	
4	○	10950503020	生涯学習課	10,574	12,219	10,862	C
		文化むら施設管理事業		8,588	10,574	2,426	
		—		—	—	—	
5		10960103005	生涯学習課	11,195	11,195	10,889	
		スポーツ振興事業		10,452	8,930	7,343	
		—		—	—	—	
6	○	10960103010	生涯学習課	1,947	1,853	1,365	C
		町民体育祭事業		1,110	9	11	
		参加者数		—	—	—	
7		10960103020	生涯学習課	1,991	—	—	
		東毛地区中学校競技大会事業(R1年度をもって廃止)		1,941	—	—	
		参加チーム数		347	—	—	
8	○	10960103040	生涯学習課	424	498	556	C
		町民スポーツ・レクリエーション祭事業		307	1	1	
		参加者数		959	—	—	
9		10960103060	生涯学習課	9,574	8,898	8,862	
		社会体育施設管理事業		9,523	8,881	8,860	
		利用件数		618	735	672	
10		10960103070	生涯学習課	2,697	2,165	2,306	
		学校体育施設管理事業		1,801	2,145	2,200	
		利用件数		5,437	5,000	5,093	

※NO.1文化振興事業の事業費については、施策コードVI6、施策名「文化財の保存と活用」の事業予算を含む

○施策の位置づけ

基本目標	生涯学習		
施策名	文化財の保存と活用	施策コード	VI6
所管部署	教育部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	<p>町内にある建造物や史跡のほか、地域の伝統芸能などについて、歴史上または芸術上重要なものは町の文化財として指定し、保存に努めるとともに、町ホームページに掲載して広く周知するなど、歴史文化に対する町民の関心を高めていくために活用しています。</p> <p>また、町内に所在する数多くの遺跡や古墳から出土した土器や石器、埴輪などの埋蔵文化財については、文化むら埋蔵文化財展示室に展示公開し、埋蔵文化財の保護と周知を行っています。数多くある出土資料のうち未整理資料に関しては、整理作業を実施し、記録保存を行った後、貴重な町の文化財として、展示会などの開催をとおして周知に努めています。</p> <p>今後も、指定文化財の保存や伝統芸能の伝承への支援を行うとともに、埋蔵文化財については、記録保存をとおして後世に引き継ぎ、町民の文化財保護意識の向上を図っていく必要があります。</p>
施策の基本方針	<p>無形文化財及び伝統芸能については、保持者またその団体が行う活動に対して支援を行うとともに、町民に広く周知していくことで、文化財に対する関心を高めていきます。</p> <p>また、埋蔵文化財については、町内の遺跡から出土した資料の整理をとおして、その保存や活用を図るとともに、報告書の作成などの記録保存を行い、町民の埋蔵文化財保護に対する意識の向上を図っていきます。</p>

財源	R1(2019)年度【1年次】		R2(2020)年度【2年次】		R3(2021)年度【3年次】			
	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率	予算額(千円)	増減率		
	5,386	/	6,168	115%	5,120	83%		
一般	5,386		一般		5,939		一般	5,120
特定	0		特定		229		特定	0
	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率	決算額(千円)	増減率		
	4,181	/	5,088	122%	4,419	87%		
一般	4,181		一般		4,870		一般	4,419
特定	0		特定		218		特定	0

○KGI

KGI(重要目標達成指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
文化財の保存と活用について満足している人の割合	%	28.0	24.2	15.1	28.8	23.2

○KPI

KPI(重要業績評価指標)	単位	H29(2017)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	
		基準値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 町の歴史や文化、文化財への関心が高まった人の割合	%	—	85.1	96.8	80.0	—
② 町の歴史や文化、文化財に関する展示会等の来場者数	人	505	207	560	600	—
③ 埋蔵文化財の新規資料の展示数	点	—	51	55	20	59

